参考資料

参考①　将来の居住意向に関するアンケート調査

参考②　移住・住み替えの意向に関するＷＥＢアンケート調査

参考③　嘉麻市地域整備協議会及び連絡調整会議の概要

参考①

将来の居住意向に関するアンケート調査

（１）調査の目的

既存４庁舎の土地は、市民共有の財産であり、4 つの地域がそれぞれ特性を生かして持続し、活性化していくための重要な拠点であるため、庁舎跡地の土地利用のあり方について現在検討を進めているところである。

本アンケート調査は、庁舎跡地の土地利用の１つである宅地利用について、市民の将来の居住意向や居住地域に求める生活環境について把握し、庁舎跡地のあり方に反映させることを目的とし実施したものである。

（２）調査対象

１８歳以上の全市民から無作為に抽出し、1,000 人を対象とした。

（３）調査概要

〇調査期間　平成 29 年 8 月 21 日（月）～9 月 21 日（火）

〇配布・回収方法：郵送による配布・回収

〇配布数・回答数：配布数 1,000 票、回収数 413 票

〇回収率：41.3%

＜将来の居住意向に関するアンケート調査の発送及び回収状況＞

地区名	小学校区※	発送数	回収数	
山田地区	熊ヶ畑小学校区	14 人	7 人	50.0%
	上山田小学校区	129 人	47 人	36.4%
	下山田小学校区	76 人	23 人	30.3%
稲築地区	稲築西小学校区	249 人	107 人	43.0%
	稲築東小学校区	162 人	54 人	33.3%
碓井地区	碓井小学校区	151 人	64 人	42.4%
嘉穂地区	牛隈小学校区	50 人	15 人	30.0%
	嘉穂小学校区	169 人	87 人	51.5%
地区不明		ー人	9 人	ー%
合計		1,000 人	413 人	41.3%

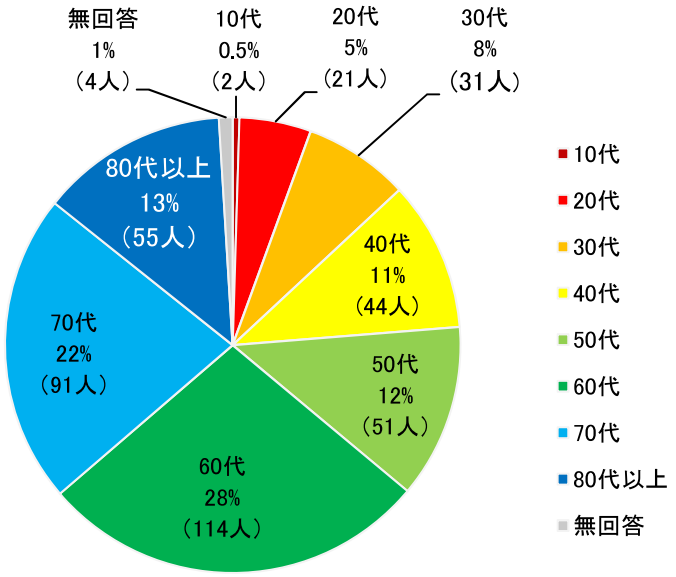
※回収地域は、お住まいの小学校校区の記載に基づき集計

（４）アンケート結果

❶あなたご自身のことについてお尋ねします。

問１．あなたの年齢を教えてください。

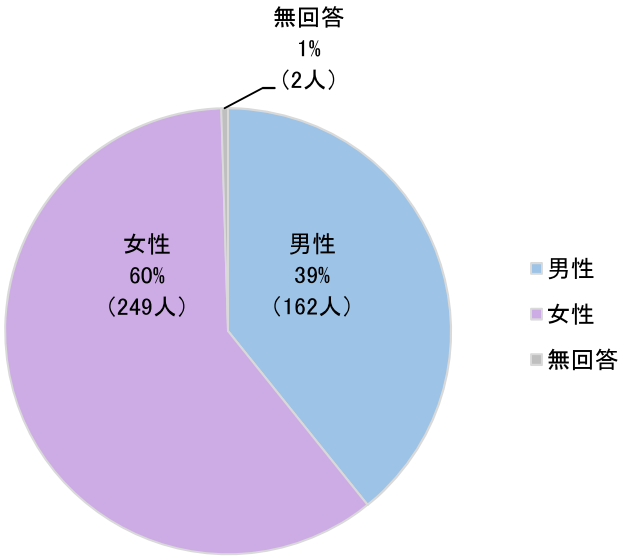
≪全体≫



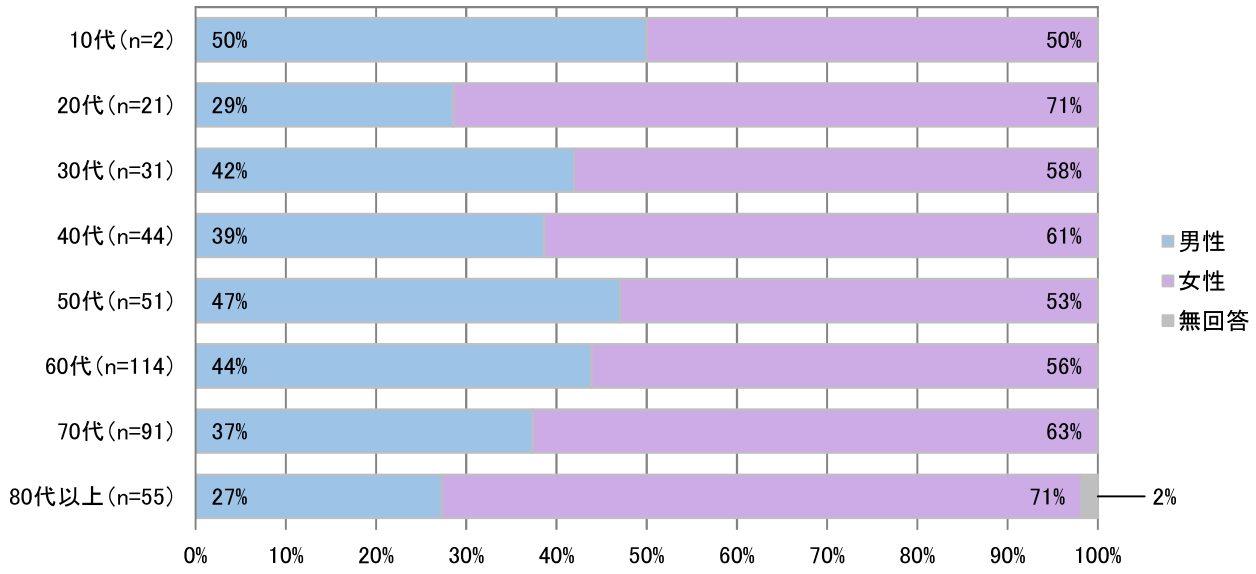
- 回答者全体の年齢構成を見ると、「60 代」が 28%（114 人）と最も多く、次いで「70 代」が 22%（91 人）、「80 代」が 13%（55 人）を占めており、回答者全体の 60%が 60 代以上の高年層となっている。また、中年層の「30 代」から「50 代」については、それぞれ回答者全体の 10%程度を占めている。

問２．あなたの性別を教えてください。

≪全体≫



≪年代別≫

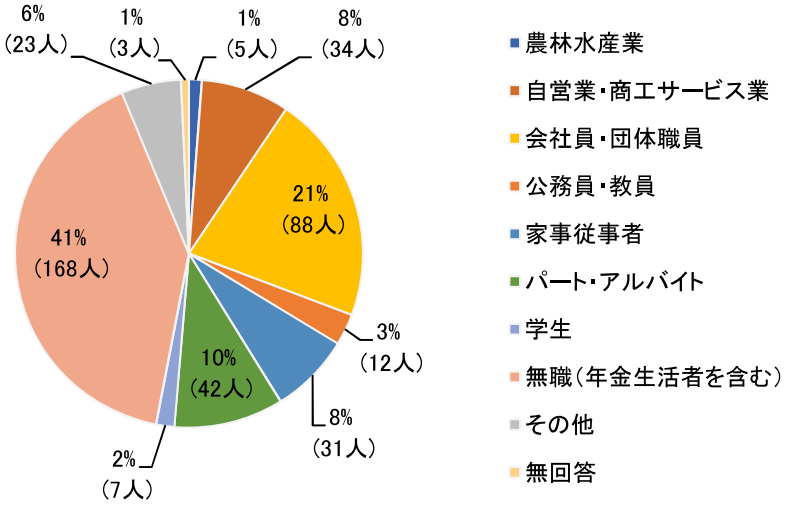


- 回答者全体の男女比率を見ると、「男性」が 39%（162 人）、「女性」が 60%（249 人）となっており、「女性」が全体の半数以上を占めている。
- 年代別の男女比率を見ても、各世代で「女性」の割合が半数以上を占めている。

問３．あなたの職業を教えてください。

1. 農林水産業　2. 自営業、商工業サービス　3. 会社員・団体職員　4. 公務員・教員
5. 家事従事者　6. パート・アルバイト　7. 学生　8. 無職（年金受給者を含む）
9. その他（　　）

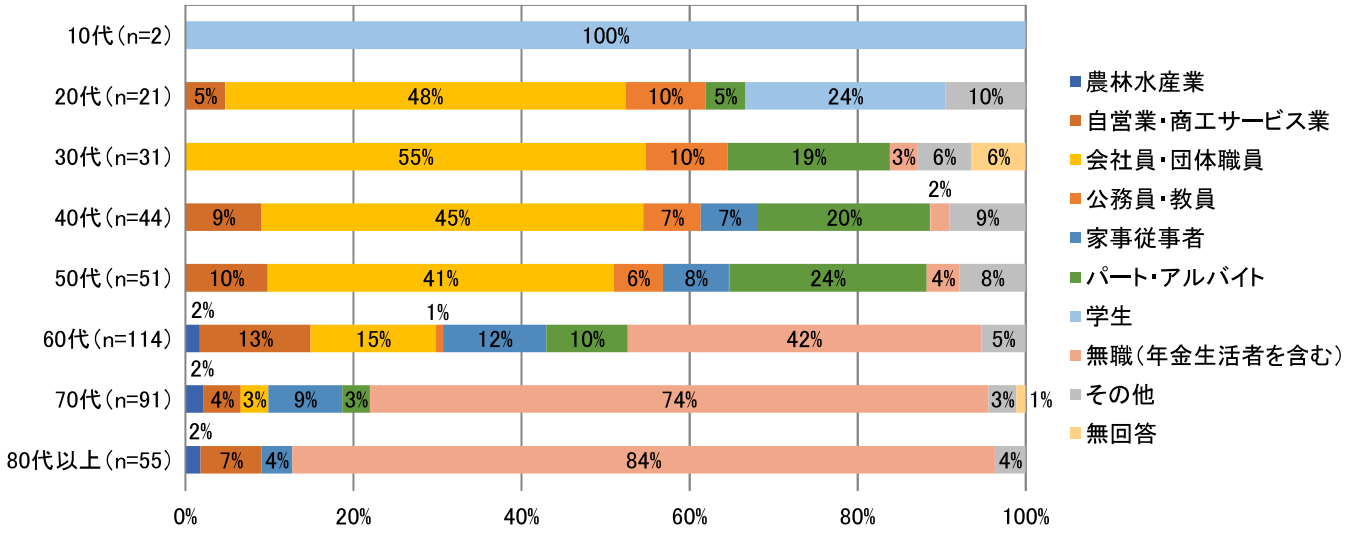
《全体》



《その他》

臨時職員フルタイム	3	兼業農家	2	宗教関係	2	大工	1
年金と農業	1	施設介護職	1	幼稚園教諭	1	パート社員	1
年金	1	通販物流	1	福祉施設職員	1		

《年代別》

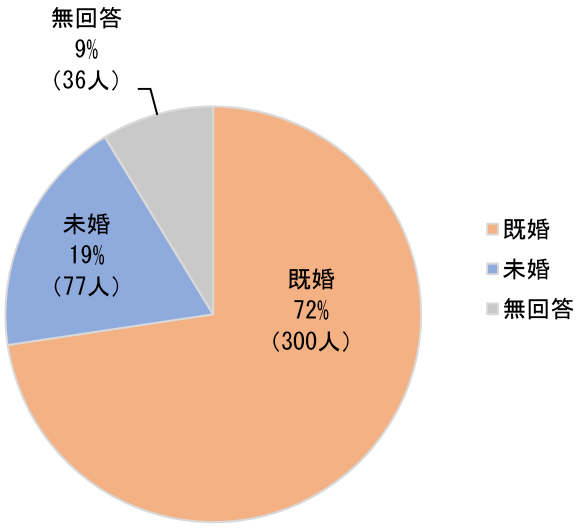


- 回答者全体の職業構成を見ると、「無職（年金生活者を含む）」が 41%（168 人）と最も多く、次いで「会社員・団体職員」が 21%（88 人）、「パート・アルバイト」、「自営業・商工サービス業」、「家事従事者」が 10%程度を占めている。
- 年代別の職業構成を見ると、60 代以上の高年層の多くが「無職（年金生活者を含む）」と回答し、60 代では 42%（48 人）、70 代では 74%（67 人）、80 代以上では 84%（46 人）を占めていることから、無職の主たる選択者は年金生活者であると想定される。なお、回答者全体の 60%以上が 60 代以上の高年層であるため、回答者全体の職業構成についても、「無職（年金生活者を含む）」が最も多くなったと想定される。

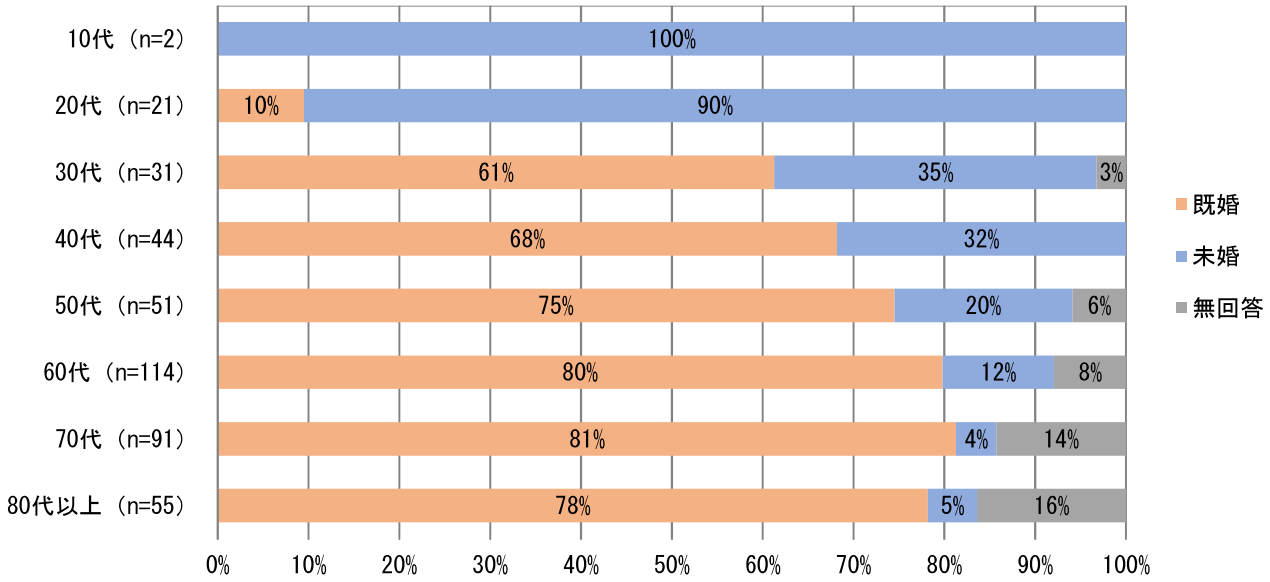
問４．あなたは結婚していますか。

1．既婚　　2．未婚

《全体》



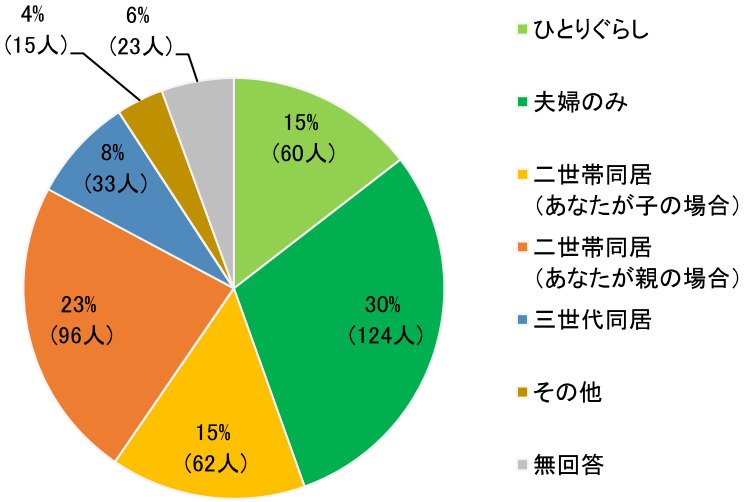
《年代別》



- 回答者全体の傾向を見ると、「既婚」が 72%（300 人）、「未婚」が 19%（77 人）となっており、「既婚」が全体の過半数を占めている。
- 年代別の傾向を見ると、30 代から 50 代の中年層や 60 代から 80 代以上の高年層では「既婚」が 60%以上を占めているが、10 代から 20 代の若年層では「既婚」は 10%以下となっている。

問５．世帯構成を教えてください。		
1．ひとりぐらし	2．夫婦のみ	3．二世帯同居（あなたが子の場合）
4．二世帯同居（あなたが親の場合）	5．三世帯同居	6．その他（　　）

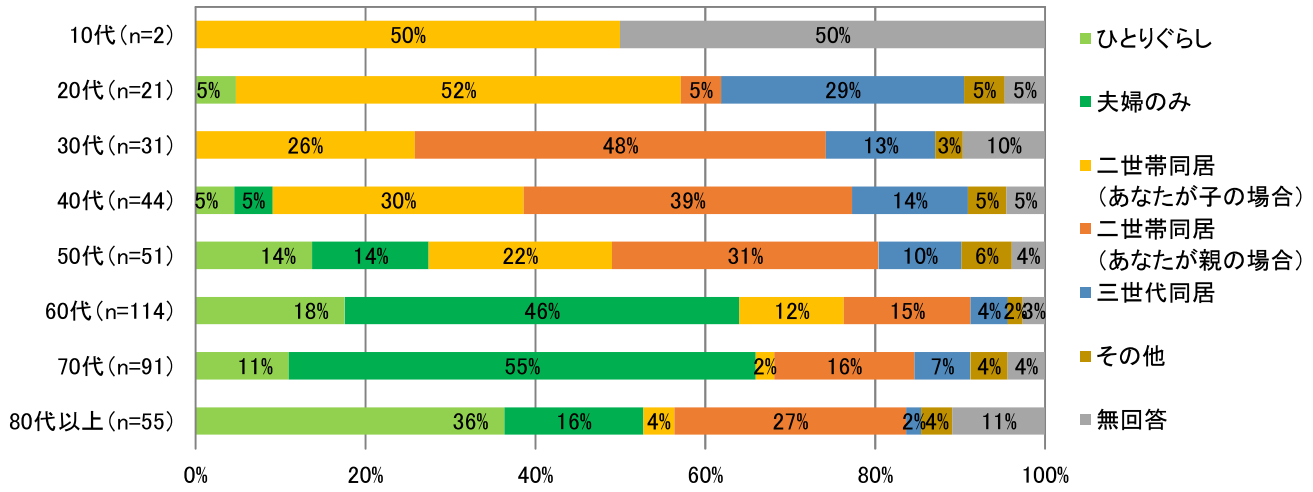
《全体》



《その他》

兄妹と同居	3	妻（夫）と子どもと同居	3	パートナーと同居	1	娘と同居	1
母と同居	1	四世代同居	1	友人と同居	1	老人ホームに入居	1

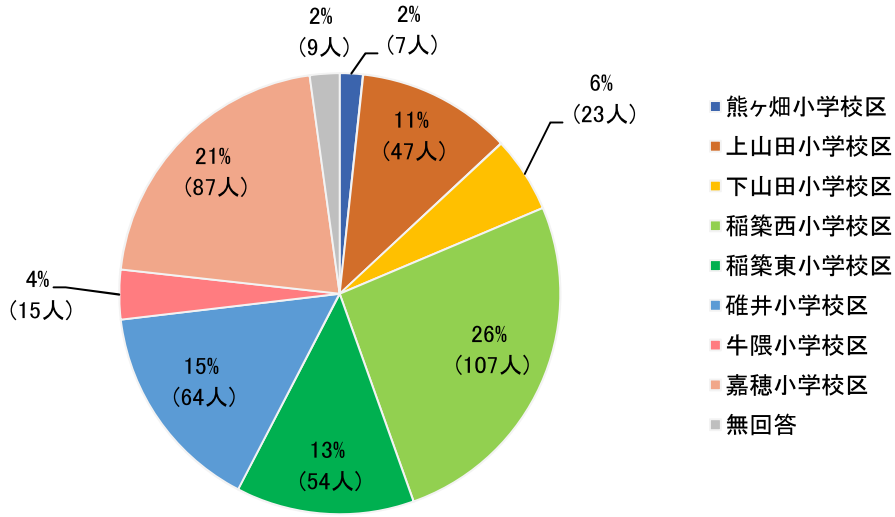
《年代別》



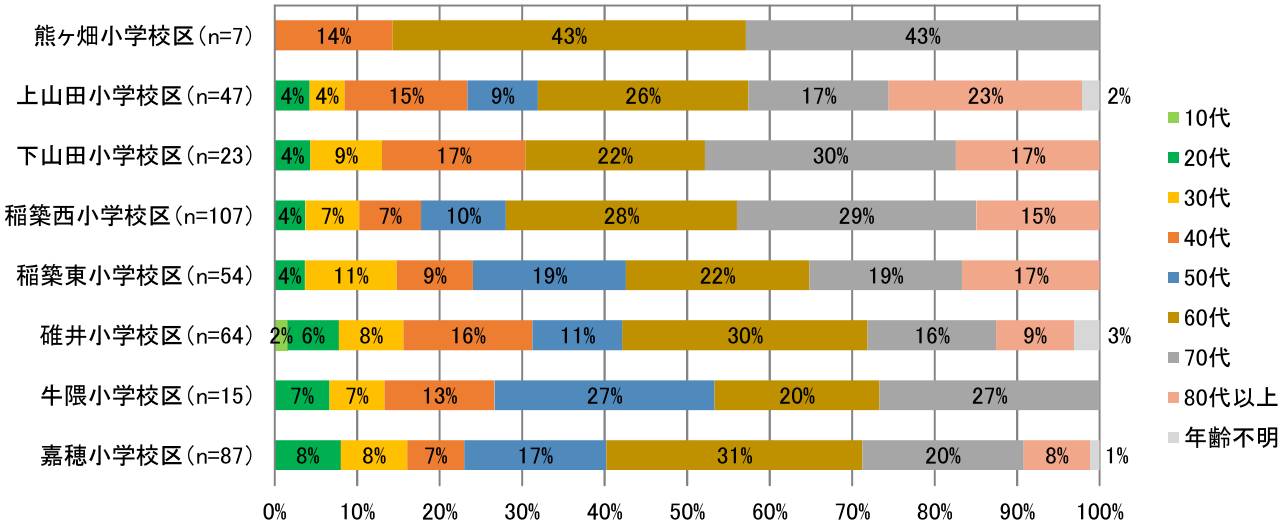
- 回答者全体の世帯構成を見ると、「夫婦のみ」が 30%（124 人）と最も多く、次いで「二世帯同居（あなたが親の場合）」が 23%（96 人）、「ひとりぐらし」及び「二世帯同居（あなたが子の場合）」が 15%を占めており、回答者全体の半数程度が「二世同居」あるいは「三世帯同居」と回答している。
- 年代別の世帯構成を見ると、「ひとりぐらし」は 10 代から 40 代で 5%以下と少なく、50 代から 80 歳代以上では、10%以上と比較的多い。特に、80 代以上の世帯構成については、「ひとりぐらし」が 36%（人）と最も多い割合を占めており、高齢単身者が多い傾向にある。また、10 代から 20 代の若年層及び 30 代から 50 代の中年層については、「二世帯同居」と「三世帯同居」の合計が半数以上を占めており、親子 2 世代あるいは 3 世代による同居が多いと考えられる。

問６．現在お住まいの小学校区を教えてください。			
1．熊ヶ畑小学校区	2．上山田小学校区	3．下山田小学校区	4．稲築西小学校区
5．稲築東小学校区	6．碓井小学校区	7．牛隈小学校区	8．嘉穂小学校区

《全体》



《小学校区別》

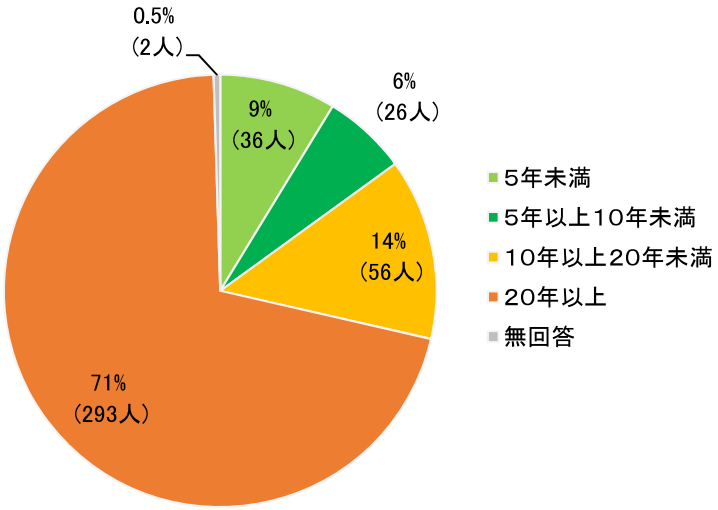


- 回答者全体の傾向を見ると「稲築西」が 26%（107 人）と最も多く、次いで「嘉穂」が 21%（87 人）、「碓井」が 15%（64 人）、「稲築東」及び「上山田」が 10%強、その他の小学校区が 10%未満となっている。
- 小学校区別の年齢構成を見ると、60 代から 80 代以上の高年層が占める割合は、「熊ヶ畑」が 80 以上と最も多く、次いで「稲築東」及び「碓井」、「嘉穂」では 60%前後、「上山田」及び「下山田」、「稲築西」では 70%前後、「牛隈」では 50%程度を占めており、いずれの地域においても、高齢層の回答者が多い傾向にある。

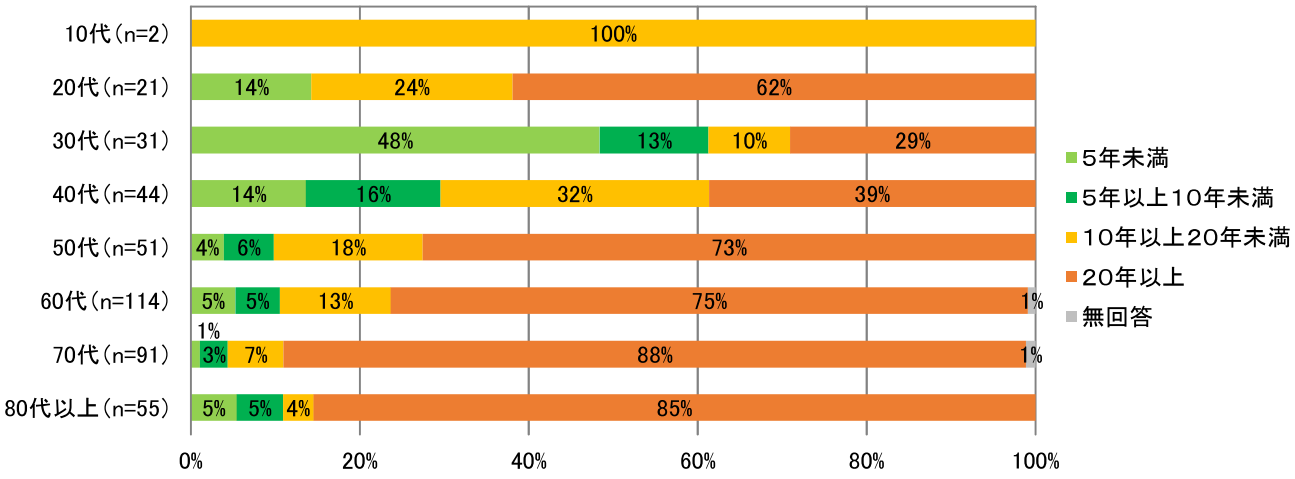
問７．現在の場所に何年間住んでいますか。

1．５年未満　　2．５年以上１０年未満　　3．１０年以上２０年未満　　4．２０年以上

《全体》



《年代別》

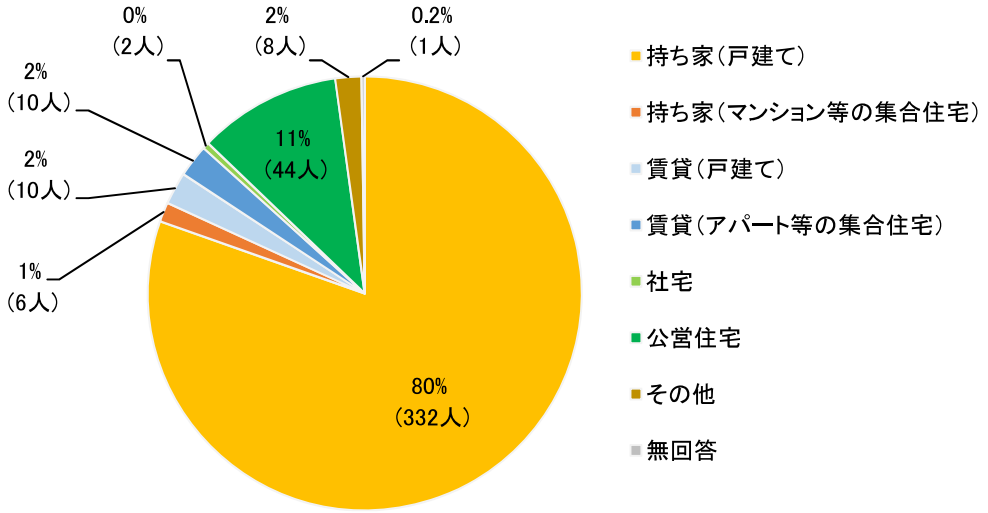


- 回答者全体の傾向を見ると、「20 年以上」が 71%（293 人）と最も多く、嘉麻市に古くから住み続けている回答者が多い。また、次いで「10 年以上 20 年未満」が 14%（56 人）、「5 年未満」及び「5 年以上 10 年未満」がそれぞれ 10%以下を占めている。
- 年代別の傾向を見ると、10 代から 20 代の若年層については、回答者の 80%が「10 年以上 20 年未満」あるいは「20 年以上」を回答しており、生まれ育った場所で親と同居し続けていることが想定される。また、50 代から 80 代以上についても、回答者の 90%前後が「10 年以上 20 年未満」あるいは「20 年以上」と回答しており、嘉麻市に古くから住み続けている回答者が多いと言える。一方、30 代及び 40 代については、他の世代と比べて「5 年未満」及び「5 年以上 10 年未満」の割合が高く、居住年数が短い回答者が比較的多い。

問８．現在の住居形態を教えてください。

1. 持ち家（戸建て）　2. 持ち家（マンション等の集合住宅）　3. 賃貸（戸建て）
4. 賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）　5. 社宅　6. 公営住宅
7. その他（　　）

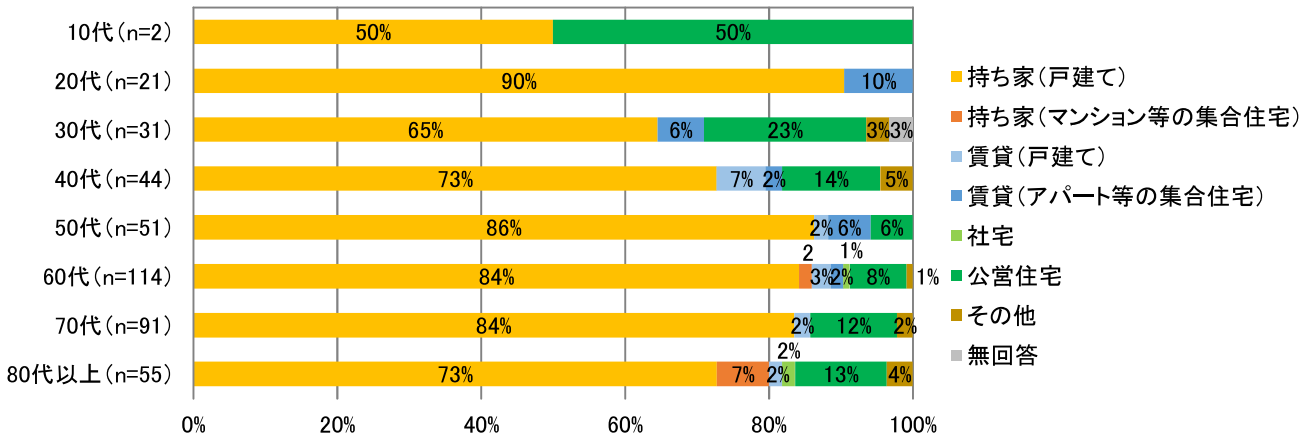
《全体》



《その他》

友人宅等に同居させてもらっている	2	家族・親族の所有	2	土地借、家持家	1	寺院の庫裏	1
炭坑社宅持家	1	長屋	1	老人ホーム	1		

《年代別》



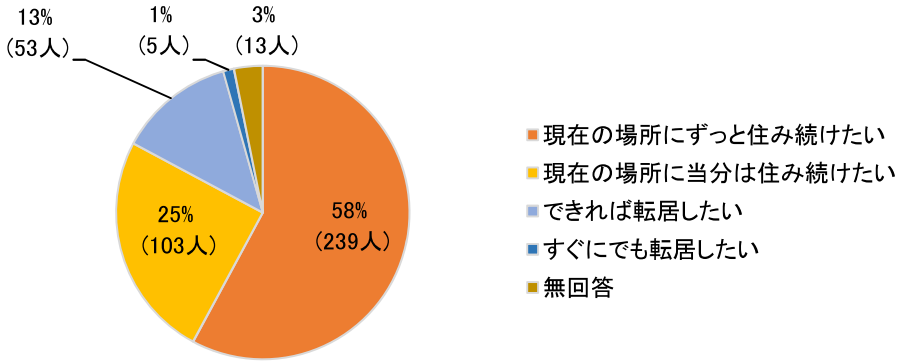
- 回答者全体の傾向を見ると、「持ち家（戸建て）」が 80%（332 人）と最も多く、嘉麻市内で戸建てを取得し定住している回答者が多い。また、次いで「公営住宅」が 11%（44 人）を占めている。
- 年代別の傾向を見ると、「持ち家（戸建て）」または「持家（マンション等の集合住宅）」を回答した方が、30 代及び 40 代では 70%前後、20 代及び 50 代から 80 代以上では 80%以上を占めており、いずれの年代においても、戸建ての持ち家に居住する回答者が最も多い割合を占めている。

❷今後の居住意向についてお尋ねします。

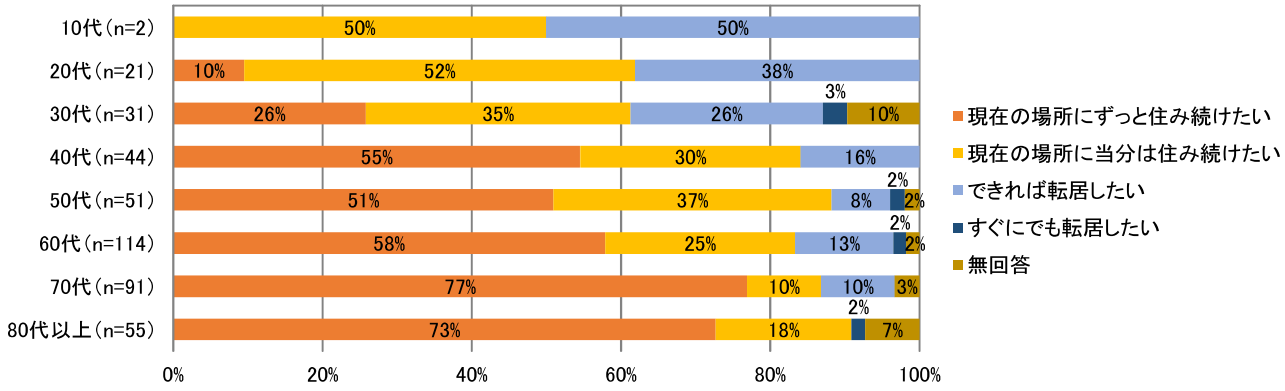
問９．今後の居住地に対する意向を教えてください。

1. 現在の場所にずっと住み続けたい　　2. 現在の場所に当分は住み続けたい
3. できれば転居したい　　4. すぐにでも転居したい

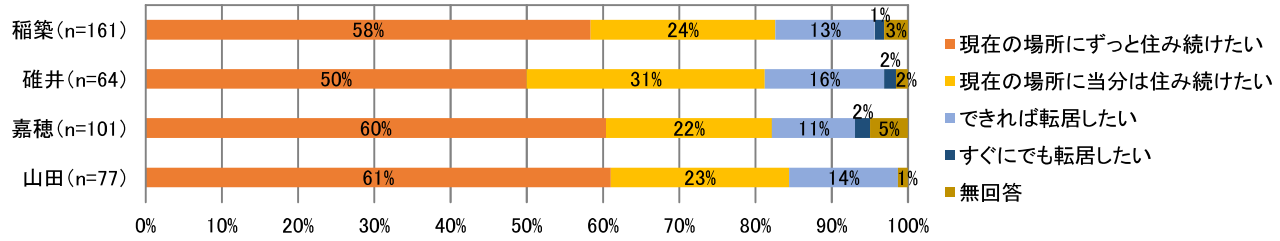
《全体》



《年代別》



《地域別》



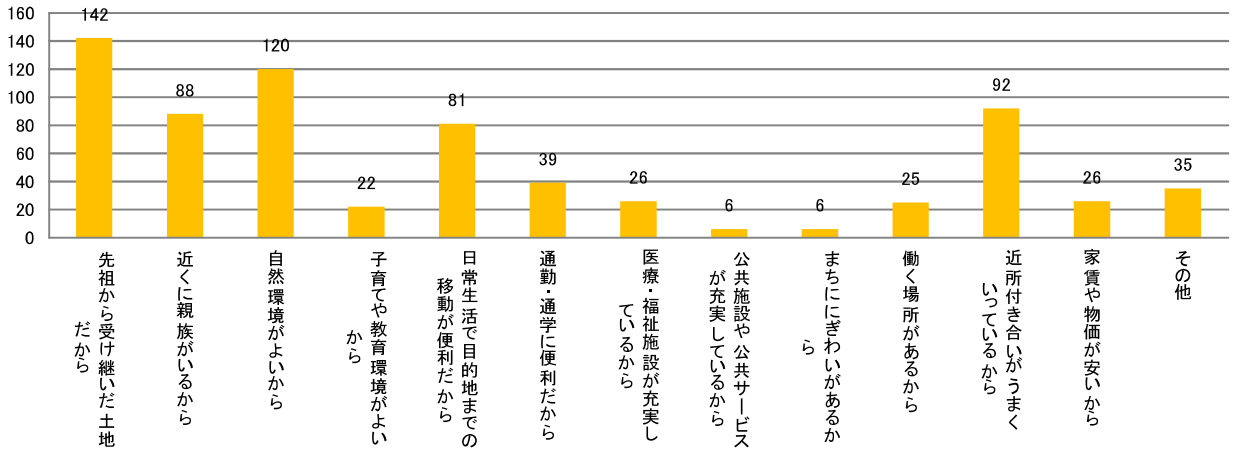
- 回答者全体の傾向を見ると、「現在の居住地にずっと住み続けたい」が 58%（239 人）と最も多く、次いで「現在の場所に当分は住み続けたい」が 25%（103 人）を占めており、回答者全体の 80%以上が嘉麻市内に住み続ける意向を示している。一方、「できれば転居したい」あるいは「すぐにでも転居したい」と回答した方は全体の 14%（58 人）を占めている。
- 年代別の傾向を見ると、住み続ける意向を示した回答者は、40 代から 80 代以上で 80%以上、20 代から 30 代で 60%、10 代で 50%となっており、若年層ほど住み続ける意向が弱く、転居意向が強い。
- 地域別の傾向を見ると、住み続ける意向を示した回答者は、各地域で 80%以上を占め、転居の意向を示した回答者は、各地域で 15%前後を占めていることから、回答の傾向には地域間で大きな違いは見られない。

※問９で「現在の場所にずっと住み続けたい、現在の場所に当分は住み続けたい」を選択した方に伺います。

問１０．現在の場所に住み続けたい理由は何ですか。（いくつでも）

１．先祖から受け継いだ土地だから
２．近くに親族がいるから
３．自然環境がよいから
４．子育てや教育環境がよいから
５．日常生活で目的地までの移動が便利だから
６．通勤・通学に便利だから
７．医療・福祉施設が充実しているから
８．公共施設や公共サービスが充実しているから
９．まちににぎわいがあるから
10．働く場所があるから
11．近所づきあいがうまくいっているから
12．家賃や物価が安いから
13．その他（　　）

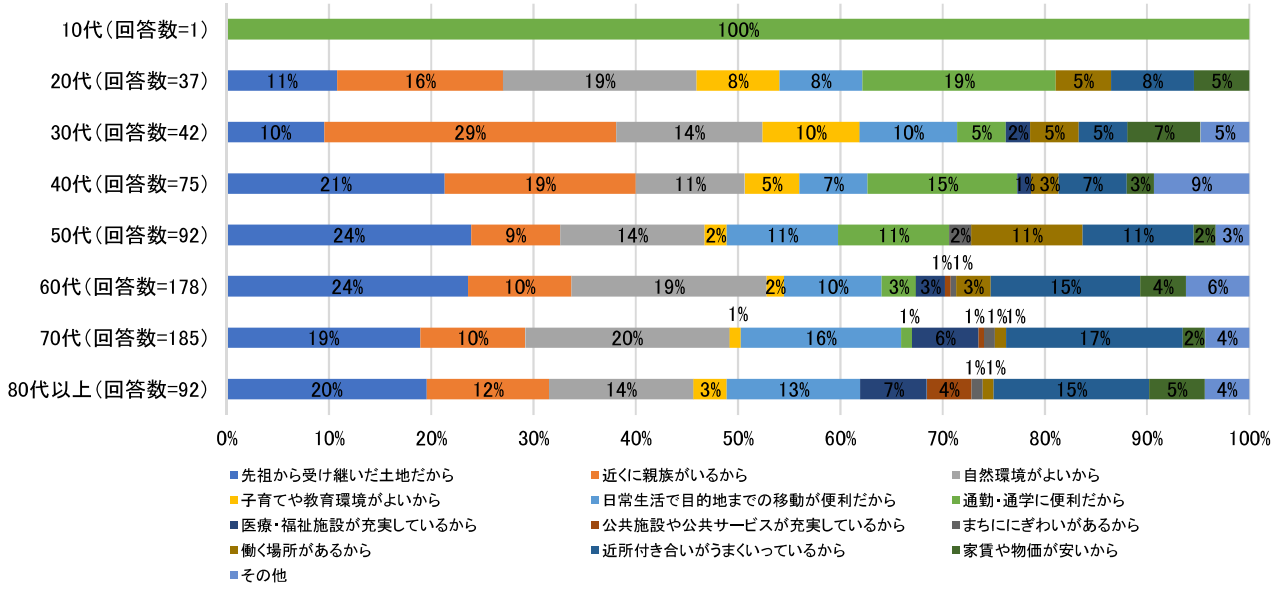
《全体》



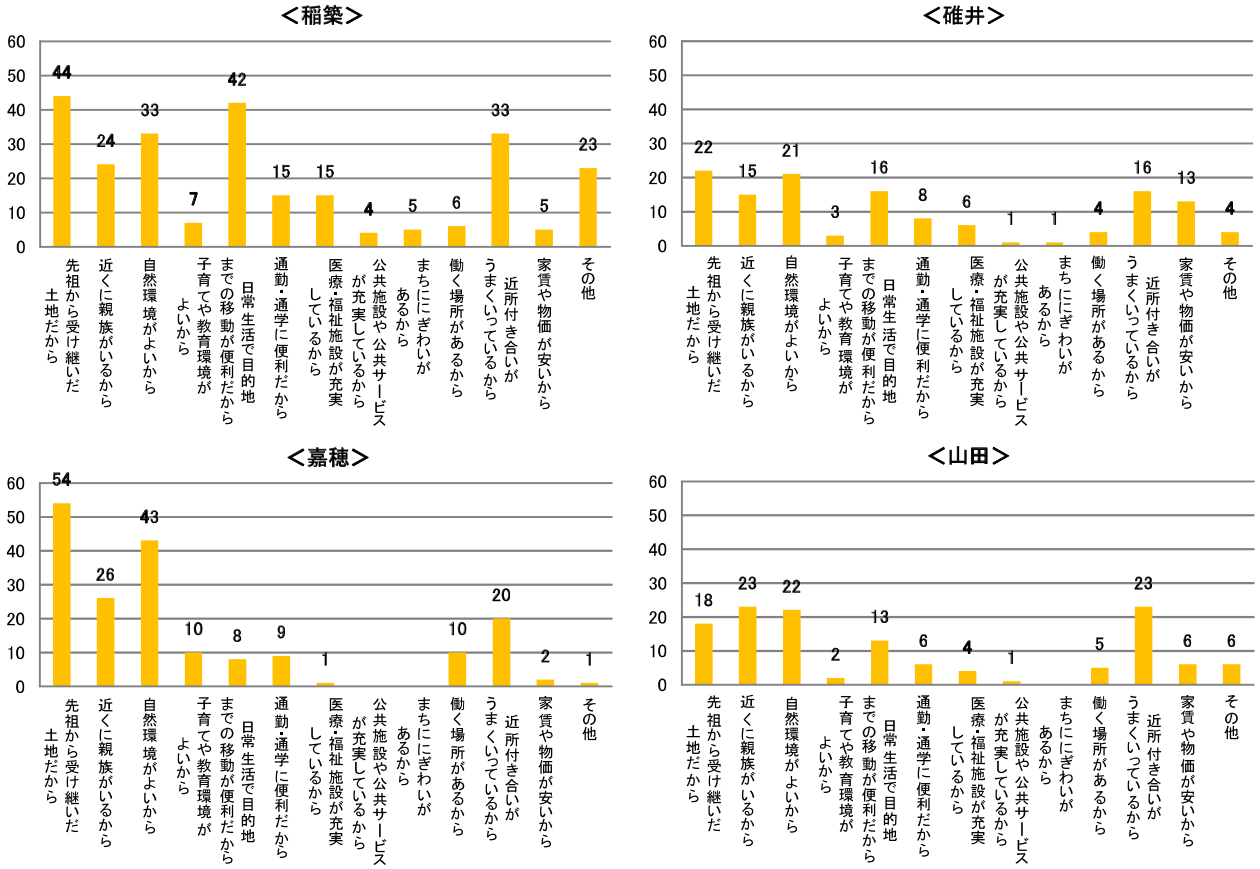
《その他》

持ち家だから	12	転居の必要がないから	3	昔から住んでいるから	3	年齢の関係で大変だから	3
親がいるから	3	思い出がたくさんあるから	1	経済的に転居が困難	1	学校などが良くない	1
居心地が良い	1	会社のため仕方なく。	1	末代に亘り継承する必要がある	1	行くところがない	1

《年代別》



《地域別》



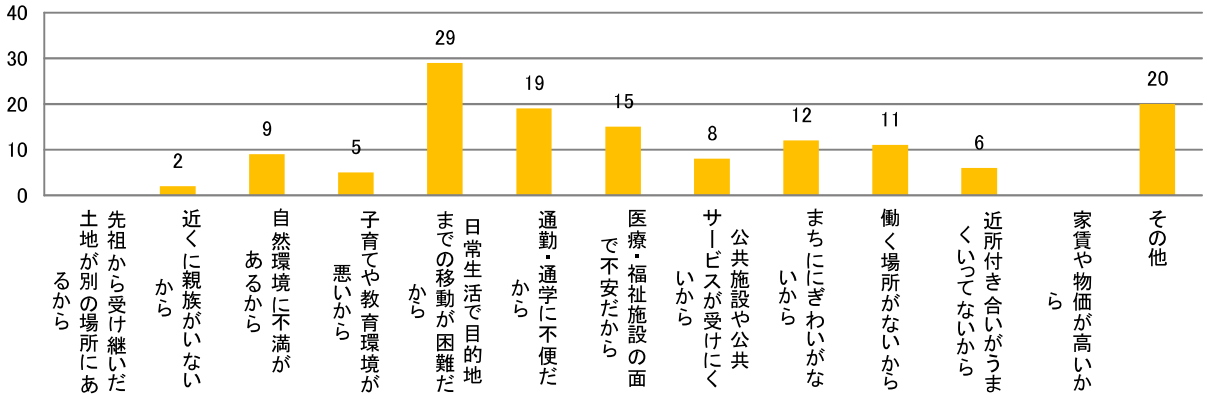
- 回答者全体の傾向を見ると、「先祖から受け継いだ土地だから」が 142 票と最も多く、持ち家の割合が高いこととの関連性があると想定される。また、次いで「自然環境が良いから」（120 票）、「近所付き合いがうまくいっているから」（92 票）、「近くに親族がいるから」（88 票）、「日常生活で目的地までの移動が便利だから」（81 票）が多く、生活環境面で優位であることや地域内で良好な人間関係が築かれていることが住み続ける意向と強く関係していると想定される。
- 年代別の傾向を見ると、いずれの年代においても、「先祖から受け継いだ土地だから」、「近くに親戚がいるから」、「自然環境が良いから」の合計が 50%前後を占めているが、各年代を個別に見ると、20 代では「自然環境が良いから」（19%）や「通勤・通学に便利だから」（19%）が、30 代では「近くに親戚がいるから」（29%）が、40 代から 80 代では「先祖から受け継いだ土地だから」が高い割合を占めている。
- 地域別の傾向を見ると、**稲築地域**では「先祖から受け継いだ土地だから」（44 票）、「日常生活で目的地までの移動が便利だから」（42 票）、「自然環境がよいから」（33 票）、「近所付き合いがうまくいっているから」（33 票）が上位３位を占めている。また、**碓井地域**では「先祖から受け継いだ土地だから」（22 票）、「自然環境がよいから」（21 票）、「日常生活で目的地までの移動が便利だから」（16 票）、「近所付き合いがうまくいっているから」（16 票）が上位３位を占めている。さらに、**嘉穂地域**では「先祖から受け継いだ土地だから」（54 票）、「自然環境がよいから」（43 票）、「近くに親族がいるから」（26 票）が上位３位を占めている。最後に、**山田地域**では「近くに親族がいるから」（23 票）、「近所付き合いがうまくいっているから」（23 票）、「自然環境がよいから」（22 票）が上位３位を占めている。

※問９で「できれば転居したい、すぐにでも転居したい」を選択した方に伺います。

問１１．現在の場所から転居したい理由は何ですか。（いくつでも）

１．先祖から受け継いだ土地が別の場所にあるから
２．近くに親族がいないから
３．自然環境に不満があるから
４．子育てや教育環境が悪いから
５．日常生活で目的地までの移動が困難だから
６．通勤・通学に不便だから
７．医療・福祉施設の面で不安だから
８．公共施設や公共サービスが受けにくいから
９．まちににぎわいがないから
10．働く場所がないから
11．近所づきあいがうまくいっていないから
12．家賃や物価が高いから
13．その他（　　）

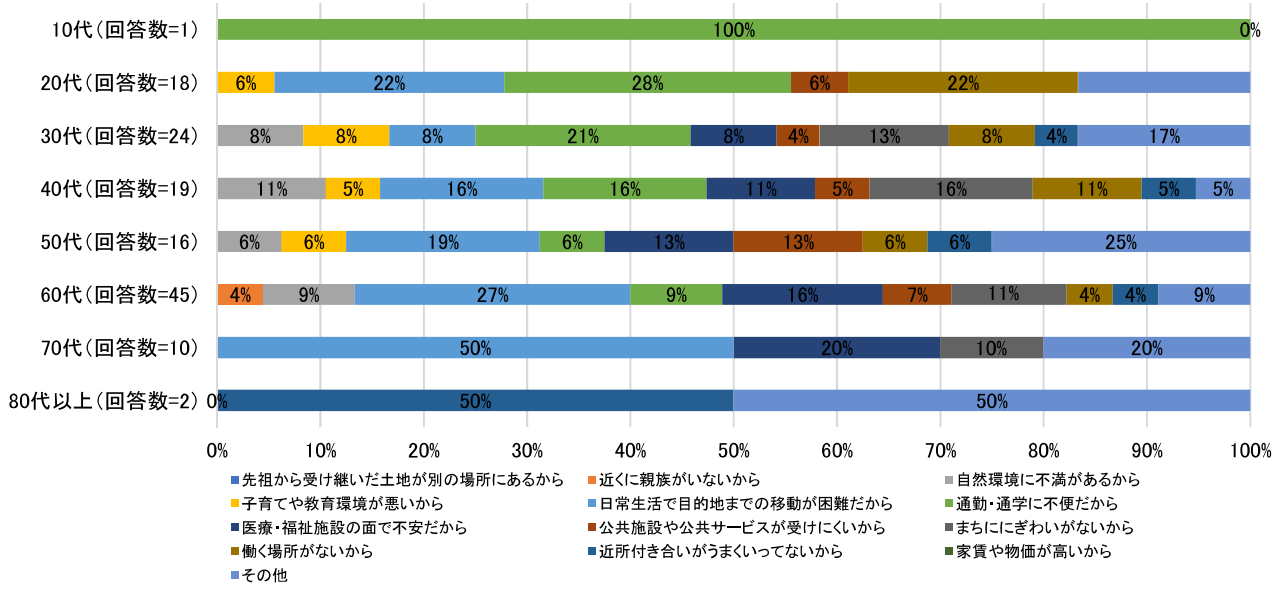
《全体》



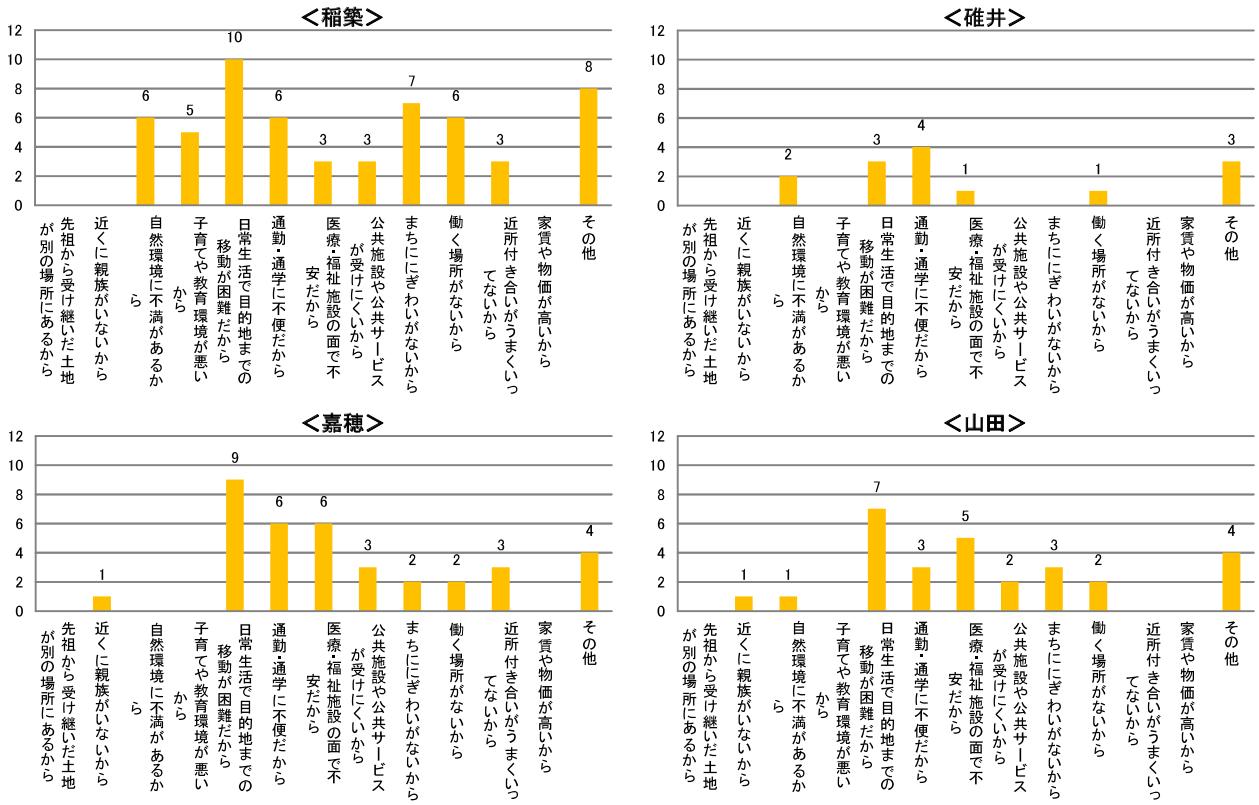
《その他》

家が老朽化している	3	買物・交通の便が悪い	3	住居環境が不便	2	治安が良くないから	2
市に活気がない	1	犬猫などが迷惑	1	水道設備がない	1	通う塾がない	1
持ち家でないため	1	家の管理が出来ないから	1	仕事上の理由	1	賃貸のため	1
１人暮らしが不安	1	特にない	1				

《年代別》



《地域別》



- 回答者全体の傾向を見ると、「日常生活で目的地までの移動が困難だから」（29 票）が最も多く、次いで「通勤・通学に不便だから」（19 票）、「医療・福祉の面で不安だから」（15 票）が多いことから、買い物先や学校、会社、病院、福祉施設等へのアクセス性の問題が転居意向と強く関係していると想定される。
- 年代別の傾向を見ると、年代が高くなるにつれて「日常生活で目的地までの移動が困難だから」及び「医療・福祉の面で不安だから」の回答割合は増加しており、生活環境面（生活利便施設や病院など）の充実が求められている。また、20 代から 40 代では、他の世代と比べて「働く場所がないから」の回答割合が多く、働き手世代に対する職の提供が求められている。
- 地域別の傾向を見ると、碓井地域では「通勤、通学に不便だから」が最も多く、残り３地域では「日常生活で目的地までの移動が困難だから」が最も多い結果となった。また、地域ごとに課題の順序が異なっており、**稲築地域**では「日常生活で目的地までの移動が困難だから」（10 票）、「まちににぎわいがないから」（7 票）、「通勤・通学に不便だから」（6 票）、「働く場所がないから」（6 票）が上位３位を占め、**碓井地域**では「通勤・通学に不便だから」（4 票）、「日常生活で目的地までの移動が困難だから」（3 票）、「自然環境に不満があるから」（2 票）が上位３位を占めている。また、**嘉穂地域**では「日常生活で目的地までの移動が困難だから」（9 票）、「通勤・通学に不便だから」（6 票）、「医療・福祉の面で不安だから」（6 票）が上位３位を占め、**山田地域**では「日常生活で目的地までの移動が困難だから」（7 票）、「医療・福祉の面で不安だから」（5 票）、「通勤・通学に不便だから」（3 票）、「まちににぎわいがないから」（3 票）が上位３位を占めている。

※問９で「できれば転居したい、すぐにでも転居したい」を選択した方にお伺いします。

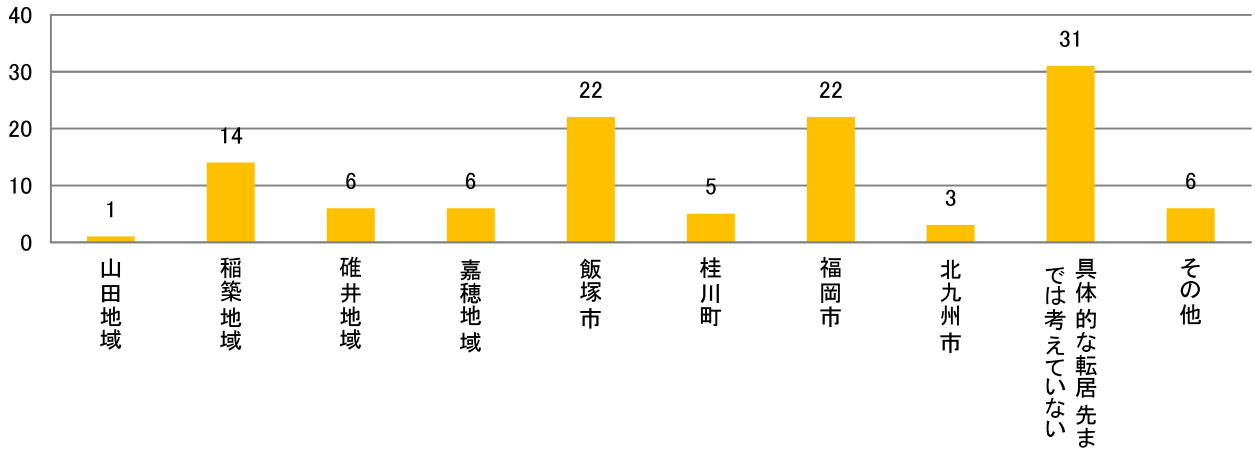
問１２．具体的な転居先として、どこをお考えですか。

１．山田地域　　２．稲築地域　　３．碓井地域　　４．嘉穂地域

５．飯塚市　　６．桂川町　　７．福岡市　　８．北九州市

９．具体的な転居先までは考えていない　　10．その他（　　）

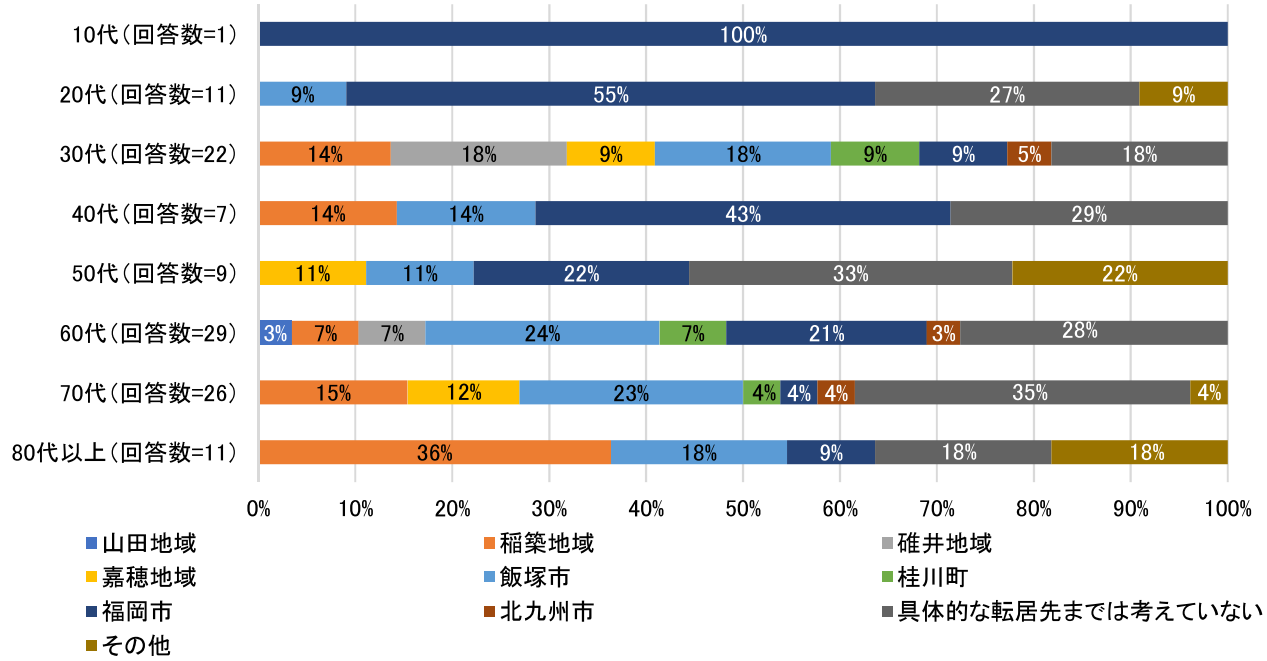
《全体》



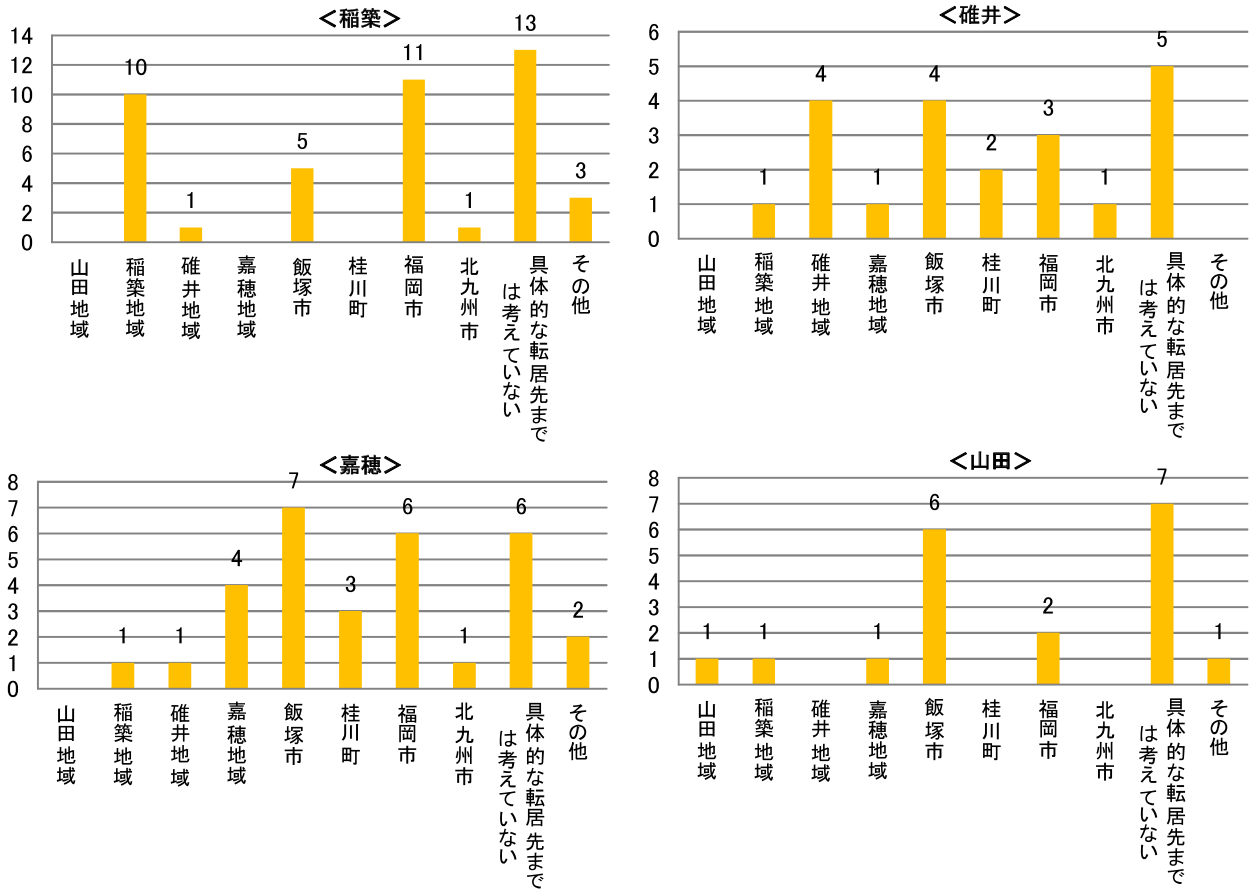
《その他》

海外	1	県外	1	糟屋郡	1	老人福祉施設	1
生活・便利・文化を求めやすいところ	1	娘の近くへ	1				

《年代別》



《地域別》



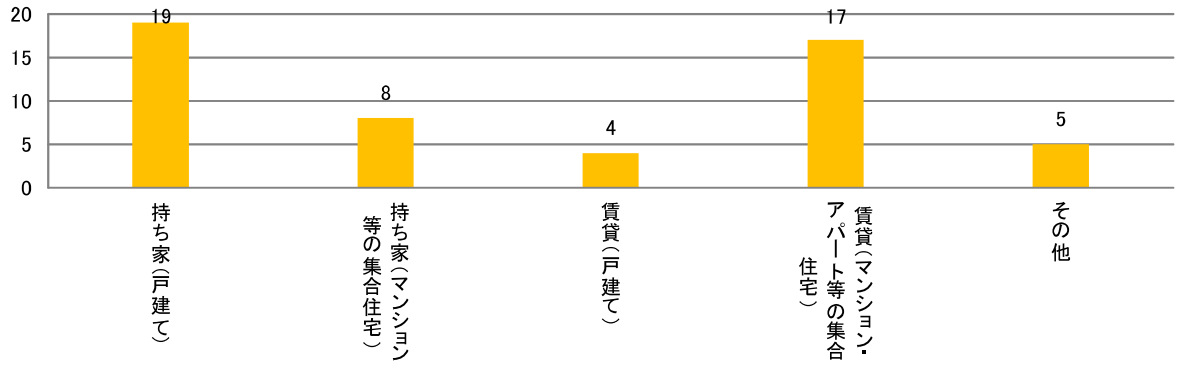
- 回答者全体の傾向を見ると、「具体的な転居先までは考えていない」（31 票）が最も多く、次いで「福岡市」（22 票）と「飯塚市」（22 票）が多く、市外への転居意向が強い傾向にある。一方で、市内間での転居先としては「稲築地域」を希望する回答者が最も多い結果となった。
- 年代別の傾向を見ると、「福岡市」を希望する回答者は 20 歳代と 40 歳代に多く、「飯塚市」を希望する回答者は 60 代と 70 代に多い。また、10 代を除き、いずれの年代でも「具体的な転居先までは考えていない」を選択した回答者は一定割合存在している。
- 地域別の傾向を見ると、**稲築地域**では市外への転居先として「福岡市」や「飯塚市」を希望する回答者が多く、市内間での転居先として同地域内での転居を希望する回答者が多い。**碓井地域**では市外への転居先として「飯塚市」や「福岡市」、「桂川町」を希望する回答者が多く、市内間での転居先として同地域内での転居を希望する回答者が多い。**嘉穂地域**では市外への転居先として「飯塚市」や「福岡市」、「桂川町」を希望する回答者が多く、市内間での転居先として同地域内での転居を希望する回答者が多い。**山田地域**では市外への転居先として「飯塚市」や「福岡市」を希望する回答者が多く、市内間での転居意向もあまりないため、転居希望者が市外へ流出してしまうことが懸念される。

※問９で「できるだけ転居したい、すぐにでも転居したい」を選択された方にお伺いします。

問１３．転居先での住居形態として、どのようにお考えですか。

1. 持ち家（戸建て）
2. 持ち家（マンション等の集合住宅）
3. 賃貸（戸建て）
4. 賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）
5. その他（　　）

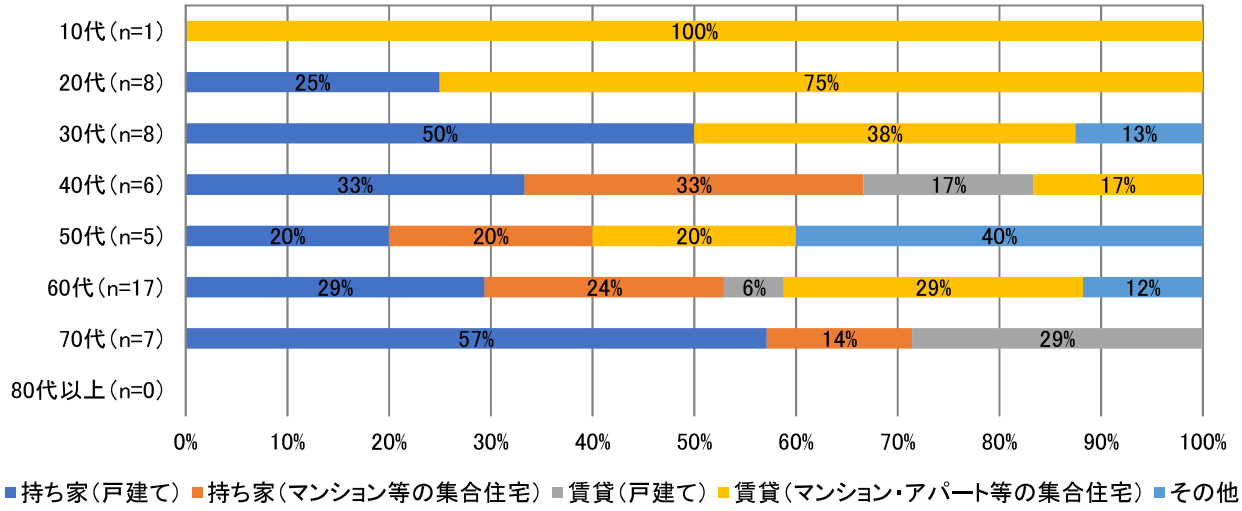
《全体》



《その他》

具体的に考えていない	3	市営住宅など	2

《年代別》



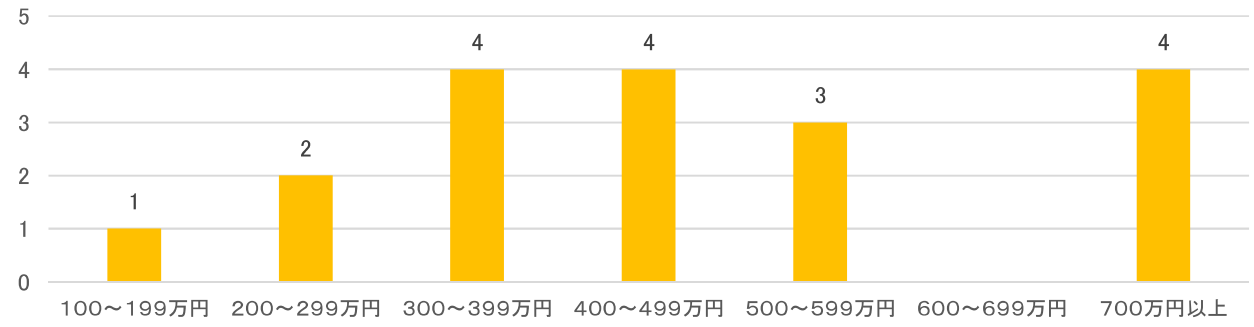
- 回答者全体の傾向を見ると、「持ち家（戸建て）」が 18 票と最も多く、次いで「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」が 17 票を占めている。もともと、嘉麻市では戸建て住宅が多く、戸建て住宅へのニーズは高いと考えられる。
- 年代別の傾向を見ると、10 代から 20 代では「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」が最も多く、30 代では「持ち家（戸建て）」が最も多い。また、40 代から 70 代では持ち家（マンション等の集合住宅）を希望する回答者が一定数存在している。

※問１３で「持ち家（戸建て）」とお答えの方にお伺いします。

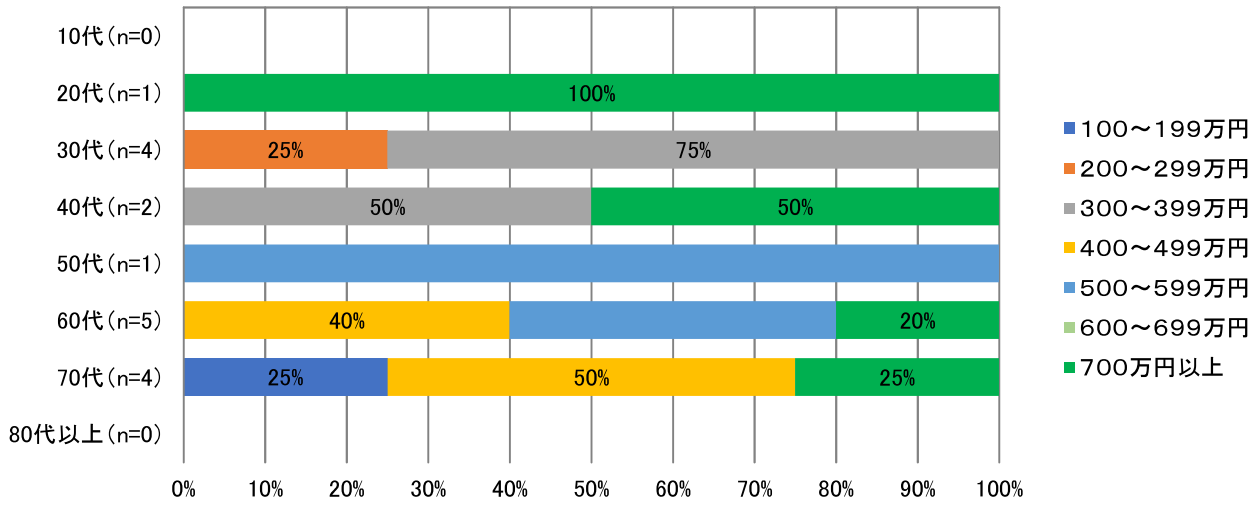
問１４．持ち家（戸建て）を購入する場合、土地代にいくらお金をかけますか。

1. 100～199 万円　2. 200～299 万円　3. 300～399 万円　4. 400～499 万円
5. 500～599 万円　6. 600～699 万円　7. 700 万円以上

《全体》



《年代別》



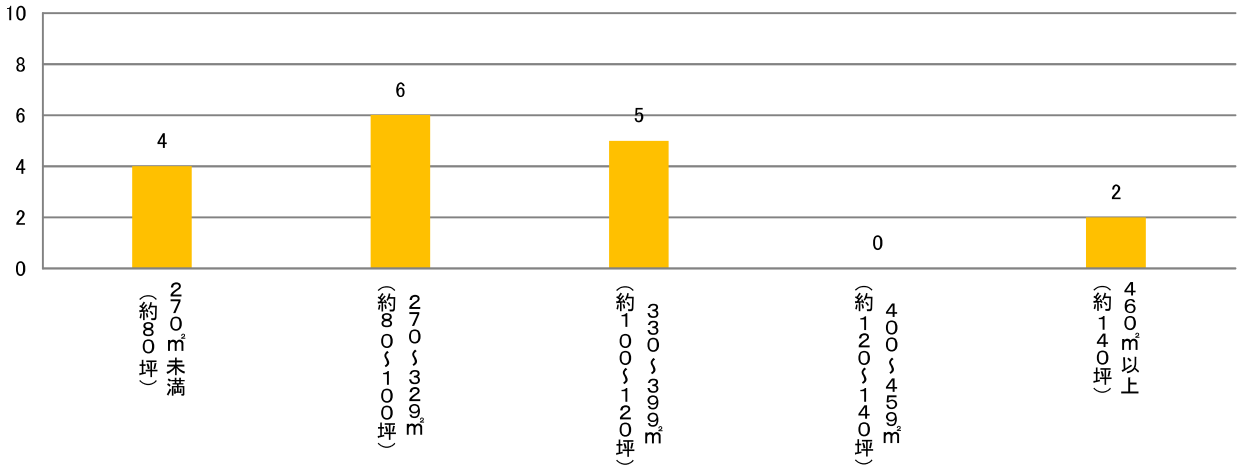
- 回答者全体の傾向を見ると、土地代の価格帯として「300～399 万円」（4 票）及び「400～499 万」（4 票）、「700 万」（4 票）を希望する回答者が最も多く、次いで「500～599 万」（3 票）、「200～299 万」（2 票）となっている。
- 年代別の傾向を見ると、回答者数が少ないこともあり年代ごとの傾向は見られず、回答者個別の金銭事情や金銭感覚が回答結果に出ていると想定される。

※問１３で「持ち家（戸建て）」とお答えの方にお伺いします。

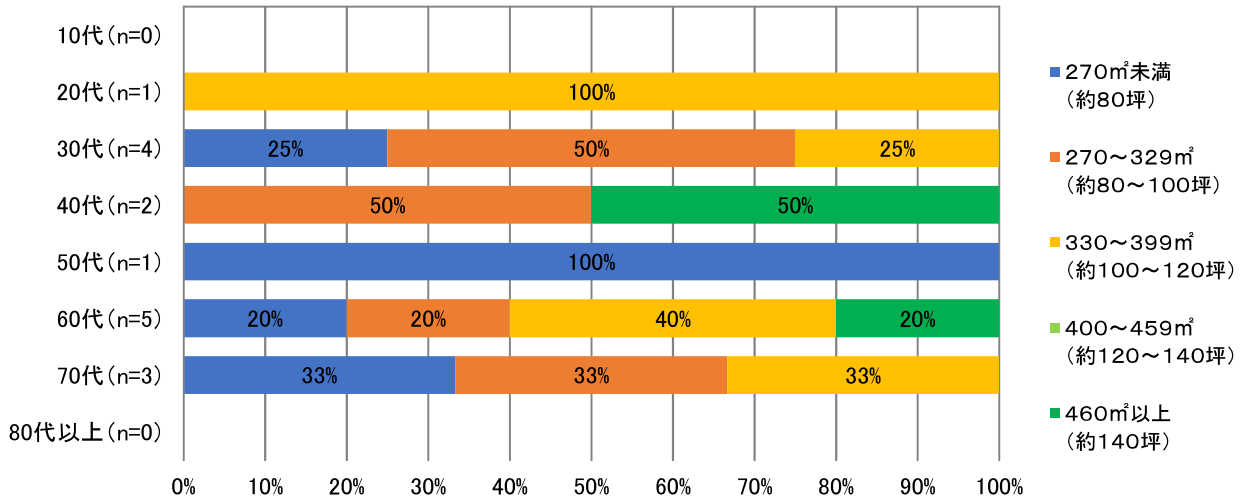
問１５．持ち家（戸建て）を購入する場合、土地面積はどの程度必要だとお考えですか。

1. 270 ㎡未満（約 80 坪）　2. 270～329 ㎡（約 80～100 坪）　3. 330～399 ㎡（約 100～120 坪）
4. 400～459 ㎡（約 120～140 坪）　5. 460 ㎡以上（約 140 坪）

《全体》



《年代別》



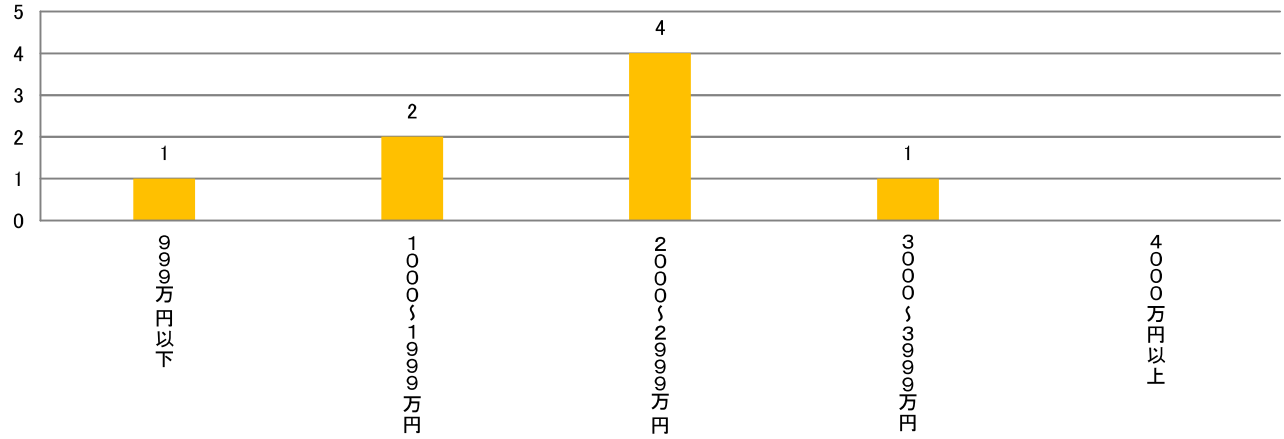
- 回答者全体の傾向を見ると、持ち家（戸建て）を購入する場合の土地面積には、「270～329 ㎡（約 80～100 坪）」（6 票）を希望する回答者が最も多く、次いで「330～399 ㎡（約 100～120 坪）」（5 票）、「270 ㎡（約 80 坪）未満」（4 票）となっている。
- 年代別の傾向を見ると、回答者数が少ないこともあり年代ごとの傾向は見られない。

※問１３で「持ち家（マンション等の集合住宅）」とお答えの方にお伺いします。

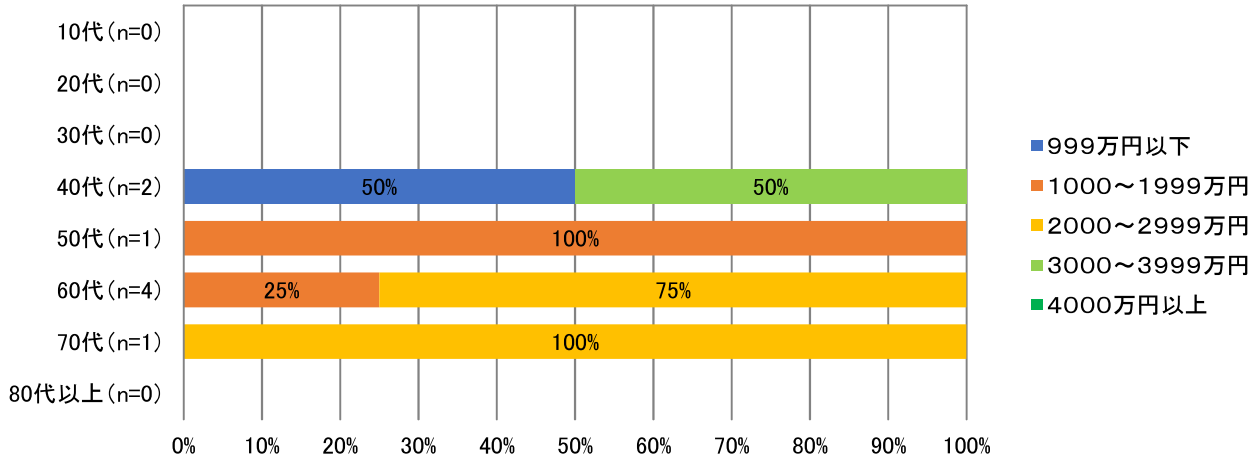
問１６．持ち家（マンション等の集合住宅）を購入する場合、いくらお金をかけますか。

1. 999 万円以下　　2. 1,000 万円～1,999 万円　　3. 2,000 万円～2,999 万円
4. 3,000 万円～3,999 万円　　5. 4,000 万円以上

《全体》



《年代別》



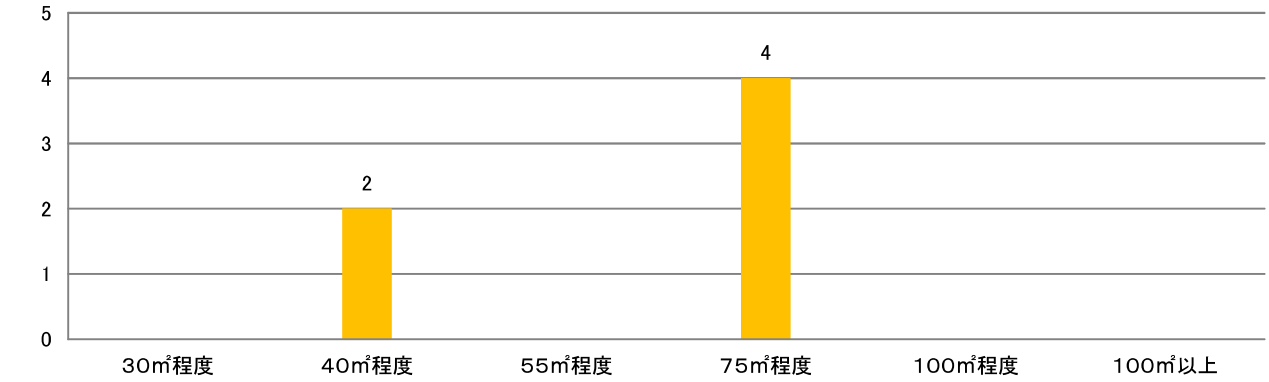
- 回答者全体の傾向を見ると、持ち家（マンション等の集合住宅）に対する希望価格帯は、「2000～2999 万円」（4 票）が最も多く、次いで「1000～1999 万円」となっている。
- 年代別の傾向を見ると、「2000～2999 万円」を希望する回答者は 60 代及び 70 代を中心に多く、「999 万円以下」及び「1000～1999 万円」を希望する回答者は 40 代及び 50 代に多い。

※問１３で「持ち家（マンション等の集合住宅）」とお答えの方にお伺いします。

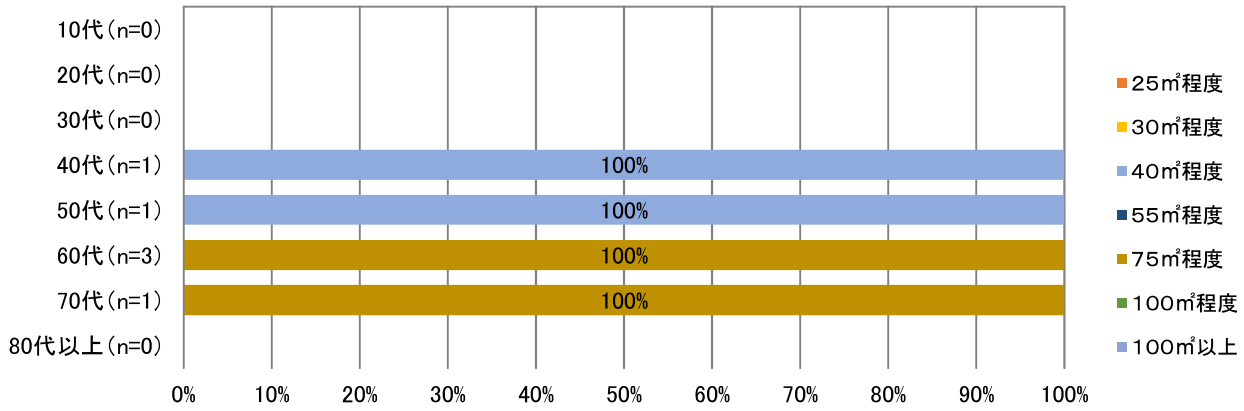
問１７．持ち家（マンション等の集合住宅）を購入する場合、住居面積はどの程度必要だとお考えですか。

1. 25 ㎡程度　2. 30 ㎡程度　3. 40 ㎡程度　4. 55 ㎡程度
5. 75 ㎡程度　6. 100 ㎡程度　7. 100 ㎡以上

《全体》



《年代別》



- 回答者全体の傾向を見ると、持ち家（マンション等の集合住宅）に対して希望する住居面積は、「75 ㎡程度」（4 票）を希望する回答者が最も多く、次いで「40 ㎡程度」（2 票）となっている。
- 年代別の傾向を見ると、「40 ㎡程度」を希望する回答者は 40 代及び 50 代が中心であり、「75 ㎡程度」を希望する回答者は 60 代及び 70 代が中心である。

問１８　その他、将来の居住意向について何かご意見・ご提案があれば自由にご記入ください。

交通関係

- ２人目を出産したばかりなので、当分は今の家に住み続ける予定です。いずれは嘉麻市内稲築地域で持家に住み続けたいと思っています。稲築地域は、子供の頃から住んでいますが、生活するにはお店（スーパーなど）が充実している方なので満足しています。ただ、車がないと生活しにくいので、市内バス等を増やしてほしいです。時刻、道順も教えてほしいです。
- もう少し交通機関の充実をお願いしたいです。駅まで行くのに乗りついでいくとかなり時間がかかり不便です。交通機関が便利になれば住み良い町だと思います。
- 近く転居する予定です。今は車に乗るので心配はしていないけど、先の事、年齢の事を考えると非常に不便な事に気づいています。高齢の方達を見ていていずれ自分も同じ様になる現実。
- 現在、住んでいる場所は老後不便になると思うが今のままでしかたないのかなと思う。交通手段は不便だし、スーパーなど近くになく買い物、病院へ行くにも大変だと思う。車の運転ができなくなったら、生活するのに大変不便な場所だと思う。
- 現在の居住場所は、公共交通機関がなく、不便（子供達・小学生）だと感じます。学校からも遠く朝は送っていかないと徒歩では 40 分はかかってしまう。わかっていてこの場所に家を建てたのだが・・・。稲築西地区は土地もなく、あっても高値だった・・・アパートも 2LDK だったし、ファミリー向け用のマンションなどあれば便利だと思えた。
- 現在は日常生活で買物等自動車を使用しているが、近い将来自動車運転が出来なくなった時!不安を感じている。
- 現在県営住宅に住んでおります。住んでいる方の高齢化が進み、生活音（足音や話し声等）が耳障りになる方が多くなり、気をつかいます。広場はありますが公園・遊具等もなくなり子供が元気に遊べる場所が減っているように思います。福祉バス・市バスの増便になればと考えます。
- 交通の便が悪いのでもう少し市営バス等の本数を増やしてほしいと思います。高齢になり車の運転ができなくなった時が心配です。自然環境・人が良いのにだんだんと人口が減っていくのは残念です。
- 交通手段の充実
- 高齢者が多く、車の運転に恐怖を感じること（中央線をこえてくる、右左折の時、周りの車・人が見えていないと思う動きをする）があるため、子供が遊びに行くのが怖い。これが解消されれば、ずっと嘉麻市に居たい。
- 高齢者になってくと、マイカーからバスに移動方法が変わりますが、市バスはあってもほとんど使えない。(区間)
- 国道・県道を外れた場所では交通に不便しております。今は車の運転は出来ていますが・・・いずれ運転免許証を返すことになるでしょうから近い将来は買物にも行けなくなります。ちなみに、一番近いスーパーで 2.5km あります。
- 嘉麻市は便利が悪く、将来車の運転が出来なくなった時の事を考えると不安でならないので福祉関係を充実してもらいたい。
- 高齢になり運転が出来なくなれば飯塚市に転居せざるえない嘉穂地区のコンパクトシティ計画を実施し農地転用もスムーズにできる様に
- 今は車での移動が可能ですが車に乗れない年になった場合、交通の便が悪いので・・・心配です。
- 今は車の運転が出来ているけど齢をとる事によってそれが出来なくなる。田舎に住んでいると、福祉バスの運行をもう少し乗る人のために考えてほしいですね!
- 山田市内では買い物を行くもの、車で行かなきゃならないので、大きな店が必要。市バスの時間の本数を増やしてほしい。
- 子どもの学校、習い事等、子育てに関して(小学校～高校)不便です。送迎が必要。職場が嘉麻市であればなおさらです。子どもが育ちあがれば、自然はあるし暮らしやすいと思います。年をとっても元気(健康)であればですが。

- 子供の教育に関しては、交通の不便さを上げざるをえない。私達夫婦は当面は、この家に住むつもりでいるが、子供達にここで子育てする事をすすめるかというと難しい。
- 自分で車を運転し、自由にどこへでも行けるが、10～15 年後は買い物・病院行きは、今の住居場所交通の便が悪のいで大丈夫だろうか?と考えます。不安を感じます。
- 車が乗れなくなっても生活に困らない場所に高齢者住宅を建設してほしい。(年金生活できる家賃)
- 車に乗らないと、病院、買い物に不安を感じるようになってきた。
- 車に乗らないのでスーパーやコンビニ等の店が欲しい。西鉄バスの路線区域でコミュニティバス等の利用が不便で困っています。
- 車に乗れなくなって思う。交通の便が悪いので生活するのに困惑しています。交通の利便がいい地域に現在の家を処分して新しく買いかえて住居を移転したい。
- 車の運転ができなくなれば現在の場所で住み続けるのが難しくなる。買い物、病院への移動がスムーズに出来る場所への転居を考えている。
- 出来たら飯塚市内に住みたいと思う。交通の利便性や買い物等の事を考えると老後の事が気になる。
- 将来車の運転が出来なくなったらもっと交通の便利がよい所に住みたい。お店、病院の近くに。
- 食品の買物に困っています。街中にスーパーがなくなり(山田)。消防署もなくなるそうですね。交通網を考えてほしい。隣組、行政区の合併などの行政改革をして下さい。
- 先祖代々の家に生涯住み続けたいのですが、車の運転ができなくなると、住んでいけないのではないかと心配。仕事、職場があれば外に出ている若者が戻ってくるので、住み続けられると思います。企業誘致を切に希望します。
- 体が動かなくなるので住みなれた場所、周囲がやさしい環境がほしい。通学路に指定されているが、車の送り迎えでスピードを出して車がくるのが心配である。又、やさしい子供達もいる反面、心に傷があるのか弱い者いじめをする子供もいる。注意をすると棒でこずく。自転車のマナーが悪い。親が指導すべきである。学校だけではない。
- 道路の整備　交通の便
- 年齢が増して車に乗れない上、歩くのも困難なのに店が遠いのは苦しいです。
- 買い物等の行動パターンが狭い事、交通の便が悪い事、もうすでにマンションを購入しておりいつでも引っ越し出来るのですが、お墓、動物など、離れられない事情もあります。が、今現在の家は、娘が畑や、動物と一緒に生活したいと言っているので、家を出ても、二カ所での生活も考えています。
- 夫の実家の前に家を建て、住んでいるが老後は不便になるため考えていかないといけないと思う。交通の便が悪い。旧嘉穂町エリアから高校への進学は家族の協力がないと不便なので、自分の子供には近くに住む事やあとをとる等はやめるように考えます。
- 現在、居住している地区には、交通の手段が車による手段しかないから、ふれあいバス等の検討をしてほしい。

商業施設

- もちょっと店(飲食店・スーパーetc…)があれば。飯塚市、福岡市まで行かずに時間の有効利用ができて助かります。仕事を持っている主婦のお願いです。
- 近くに特に歩いて買い物ができるスーパーマーケットがありません。ドラックストアやホームセンターが近くで利用できるから良いのですが生鮮品がなく困ります。将来車の運転が出来なくなったらと思うと不安です。
- 居住地としては何も問題ありませんが、今後、車の運転が出来なくなった時近くに商業施設が無いのが心配です。他市に行くよりも嘉麻市でお金を使いたいので山野近郊に商業施設が出来たらいいと思います。
- 今のところ車にも乗れますし、主人とのんびり暮らしていますが、この先買い物等、日常生活に不安を感じる時もあります。近くにスーパーもありませんし、自然環境が良いだけでは心

もとない土地です。元気で働ける間は住みたい街ではあります。
- 嘉麻市嘉穂地区は、介護保険税などが高い。買い物に出かけてもスーパーに欲しい物がなかったりする。収入をえたくても働く所がないなどなど暮らしやすい環境にない。
- 今は、車の運転ができるが、将来できなくなる時が不安です。近くにスーパーや病院がなく、生活に不安を感じる。
- 山田市内にスーパーがなくなり先々が心配です。
- 私の年齢になると自然環境が良くずっと以前から住んでいるので現在の場所に愛着はあるのですが年をとると日常生活(色々な店が無い・遠い、病院のこと)などで不安です。
- 食料品など日用品等の買い物できる店等が近くに(歩いていける場所)にないので不便。いつも車を利用だが高齢になれば不安!!
- 食料品店が近くに欲しい
- 買い物に困っています。マルシンが無くなったので毎日の生活に必要なものは碓井＊行くので大変です。身体が悪い時はタクシーを使うので生活が大変です。

公共施設
- もっと施設が充実した場所（街）に転居したい。また、公園や道路など清潔感があり、活力の感じられる場所に移りたい。ぜひ嘉麻市もすがすがしい都市計画作りをお願いしたいところです。物価が安く、人々があたたかいところは好きですが、公共施設、公共ゾーンの充実がほしいと思います。
- 嘉麻川碓井地区市役所（本庁機能移転後）甲地を含めた大規模公園化　他市町の人々を呼び込めるような八丁トンネル開通も見込む現在散策するところがない（木陰のある遊休地）
- 居住したくなる場所として買い物や医療、公共交通サービスが受けやすい　教育、通学しやすい　近所付き合いがほどほど良い　地域コミュニティに知り合いがいて、友達や相談できる人がいる。などがあると思います。　嘉麻市は広いため、すべての地域に住みやすい環境の提供は困難であると考えます。そこで、中核となる、いつくつかの場所にインフラを集中的に整備して居住を促進すると良いと思います。　居住を促進する地域以外は、ある程度不便でも嘉麻市の自然環境をいかした、居住環境を考える。
- 近くに小児科の病院がないのでそれが困る。交通手段が少ないので、通学にしても親の送迎が必須になるため住み続けたいが不便なことが多い。各公立高校への嘉麻市バスの利用ができるようになってほしい。
- 新しく市庁舎ができるのはとてもいいことだと思うし、楽しみです。稲築地区に住んでいますが、ここの区域だけ、図書館が小さく（図書室）取り寄せなどしてもらっていますが、蔵書が充実してなく非常に残念です。図書館も地域にはとても大切なものだと思いますので、考慮して頂きたいです。子供とお年寄りが安心して暮らせる嘉麻市に今後期待しています。
- 将来的にはもう少し新しい建物に引っ越ししたい。今の団地が多分、築 40 年位で古いので。
- 現在が下臼井なので、上臼井か平山辺りに転居したい・碓井地区には住み続けたいけど、下臼井は学校が遠いし、自然が少ない。もっと山の近くで学校の近く、車の通りが少ないところで子育てしたい。
- 低所得者でも住みやすい公営住宅を増やしてほしいです。
- 田舎ほど福祉施設や公共サービスの充実が必要だと思います。今の市政では、田舎切り捨て方向に向かっているように思います。
- 市営住宅を増やして欲しい。
- 昔から、この嘉麻市に住んでいてこれから先も家族全員で住みたいと思っています。もっと他の方が住みたいと思えるように、公共施設など充実してもらいたいです。

空地・空き家
- 空き家を生かす方法があればと思います。シェアハウスのようなものも、これからも高齢者社会では一考の余地ありかもと思います。
- 空き家情報があったらよいと思います。

- 現在、子供の出産・育児に両親の助けが必要だったので、実家の近くに土地を購入して家を建設しましたが土地代が田舎の割に高く、昔からの土地を売ってくれる人もなかなか見つからないものなんだなぁと思いました。実家に近いというメリットしかないのに土地代に予算をとられるので、家を建てたくても建てられない人も多いと思います。あと、空き家が多く手入れがされずボロボロで、ヘビやタヌキなどの住かになっていて不衛生だし、危険だと思います。台風が来るたびにドキドキさせられます。空き家対策を市の条例などで厳しく対応していき、土地を手放す人・購入する人、両方がメリットになるようになればいいのでは？と思います。大変なことでしょうが期待しています。
- 古い空き家などはこわしてアパートなどに建てかえてほしい。高齢化が進んで近所でもお年寄りの一人暮らしが目立ちます。一人暮らしの高齢者が亡くなった後の土地が雑草だらけになり、荒廃していくのが心配。空き家をなるべく作らないために、相続する人に借家として使用するよう勧めたりしてほしい。その分の固定資産税は免除等の特典をつけて、相続する人の負担にならないようにしたらいいのでは。
- 若い人が就職で家を出て行き、帰って来ない人が多く、我々の年代の人が亡くなると空き家が増えている。この空き家を何かに利用する事を考えてもらいたい。又、若い人が働ける企業を誘致してほしい。田畑も若い人は農業をしないので荒れ地になっている。何とか方法を考えてほしい。
- 相続人がいない等の空き地を分譲してもいいかなと思います。広い分譲地で新しいコミュニティを作るのもいいですが、現在あるコミュニティをいかにたやさないかも大切な視点ではないかなと思います。

すまいに関すること

- 2階に住んでいるので年を取ってからが不安　階段の（登り降りなど）　持ち家になるのはムリ（経済的に）
- 70才以上の独居生活ができるアパートが欲しい（できれば）6～8畳の部屋。台所（ガスコンロ1ケでOK。寝泊りできる状態の家）
- 今２階屋ですが、平屋の方が良くなりました。歳をとると階段が怖いです。
- 老人施設をさがしておりますが中々見つける事が出来ず困っております。どこかありますれば紹介してください。
- 今の若い人は家賃が少々高くてもおしゃれなきれいな所に住みたいようです。嘉麻市も大手の住宅会社と提携してそのようなマンションを建てれば今は車も１人１台の時代ですし通勤の便もクリアできると思います。そういった住宅を建てれば若い夫婦の方達も嘉麻市に入って来られるのではないかと思います。
- 持家ですがもうボロボロで建替えしたいですが老後が心配でお金も使えず静かに暮らしています。
- 裏山が他人の持山なので木が茂って木葉が落ちるのがどうにかならないものかと案じています。
- 庭に木をたくさん植えているので体が不自由になった時の事が不安です。

施策・計画

- 我々の子供の世代が住みたくなるような嘉麻市の将来計画をお願いしたい。
- コンパクトな町づくりが必要（庁舎を中心に）地域のつながりづくり　各世帯は隣組にすべて加入する推進を（市が積極的に）
- できれば嘉麻市に住み続けたいが、子どもの通学や老後の交通事情、生活必需品の購入を考えると、少々きびしいものがあると思い、自分の持ち家に前向きではない。また、子育て支援が特にすごいというわけではないので元々住んでいた人たち以外や納税者を移住させるのは、難しいと思う。私も実家があったのですんでいるが、そうでなかったらすまないと思う。
- 嘉麻市、碓井地区含めて魅力的な町にして下さい。生活環境は良いので文化的・教育的に!!大変でしょうがお願いします。

- 嘉麻市にもともと住んでいる人の居住サポートがほしい。持ち家がほしいが、土地、金銭面で無理だから。移住者には、お金でのサポートがあるのに・・・なので嘉麻市から出ようとも考える。
- 近々、結婚を期に、転居予定ですが、嘉麻市にいつか戻ってきたいと思っています。農家の方や地域を盛り上げようとしてくれている商業施設の方々のサポートがもっとあるといいなと思います。自分自身も含めてですが、一度地元を離れた若者を呼び戻すような企画があるといいなと思います。嘉麻市大好きです。私もいつか恩返しができるよう、日々精進です。
- 高齢者が増えると言われていますが、若年者が増えない事が最大の原因ではないでしょうか。若者が定着して、子供を産み育て易い環境を作って欲しいです。他の県・市町村にない様な具体的方策を作り実行して下さい。奇抜なアイデアでも取り上げ実行できないか、検討することが必要と思います。是非、他にない方策を具体化してください。
- 治安が良くないため転居意向が強くなります!もっときれいな街づくりに貢献して頂きたいです。行きたい所がきれいな場所がないのでちょっと残念です。
- 若い人達が魅力を感じる企業の促進等をすすめる。
- 住みやすいまち、子育てや教育環境について、全国でも有数のまちへの取り組みを希望する。このままでは過疎地へ行くのではと、住民だれしも思っているのではないか。
- 少人数の隣組の合併、及び区画の見直し　横断歩道のない国道を挟んでの隣組はお年寄りの回覧板廻しは非常に危険である。
- 筑豊のおかれた将来の居住環境は厳しい。住民が激減することは、明々白々の事実である。行政による住民サービスも低下することも覚悟しなければならない。そんな中では嘉麻市だけが頑張っても有効な手立ては見当たらない。国・県との連携が必要である。例えば外国人の受け入れの促進を図るなど、思い切った方針転換が必要と考える。
- 長年、住まわれていた方々にも奨励金を出しては・・・
- 定住化できるように市が子育て世代に戸建をあっせんしてほしい。
- 市外からの転入で家を建てる補助金制度は手厚いが市内から市内の場合の(現市民への)補助が全然なっていないと思います。
- 働く場所もないし交通の便も悪いので若者の働く場所がないため、子どもが帰ってこないので将来が空き家になる可能性がある。
- 行政組織をコンパクトにする。無駄な経費を削減する。治安に留意してほしい。治水に留意してほしい。教育を重点に施策を講じてほしい。高齢者が働ける（ボランティアや低賃金でも可）環境を整備してほしい。

その他

- ゴミ収集ターミナルしかない。外灯が少ない、など。住みやすさは決してよくないが、ほかに行くところもない。
- もっと活気ある居住地域になってほしい。特に山田地域では夜は真っ暗で危険である。
- 引っ越したばかりです。リサイクルボックス(ダンボール・新聞紙等を入れる)を設置してほしい(通勤途中、飯塚の支所まで持って行っています)大人だけの転居だったので給付金がいただけませんでした。給付枠を広げれば転居者が増加すると思います。碓井庁舎の方がとても親切でした。
- 家は新しいけど子供達が未婚で将来がとても不安で心配です。いつも悩んで生活しています。広い敷地、家、畑、山、田んぼと家以外は要らないものばかりです。昔、土地争いで欲をだした人達は今、本人又は子供(高齢)まで苦労しておられます。土地争いで勝利した人が「管理困難な土地を要るならやるよ」ナンテ言って驚きです。
- 現在は夫婦２人で済んでいますが、1 人になれば住むことは出来ません。1 人になった時は、家を変わりたいと思っています。(隣組もありませんし、近所の家が離れているので)
- 現在地に住むのは私一代と思います。子供は他に(桂川町)持ち家を持っていますので。
- 今の住まいで生まれ育ったので、孫が就職したら山田に息子の家族は帰ってくる。
- 仕事が飯塚ですので仕事場の近くが良いと思いまして。

- 仕事を出来る場所、若い人の仕事がいる。人口減少につながる。
- 市の分譲地に家を建てましたが周りにはいつのまにか後に買い取りできる市営住宅の一軒家が 4 軒（固定資産税等はどうなっているのですか）通常に土地を購入された方ももちろんいらっしゃいますが、地盤不良により土地を安く購入されたとの事。私も地盤不良によりさらに土地改良を自費でしておりますが。知識もなくまともに購入した人は損ですね。私共にも同じ保障はないのでしょうか。非常に不公平だと思います。このことについて嘉麻市はどうお考えでしょうか。
- 死亡後の安心
- 若いうちは福岡市内などで過ごしたいですが、老後はずっと住んでいた嘉麻市に戻ってきたいと考えています。
- 昔から住み続けているから。近所が少し離れていて、迷惑をかけないでよいので住みやすいです。
- 村社会の地域割を大きくして、せめて平成の意識で社会があればと思います。（大正時代ですね）
- 道路沿いの為騒音などがうるさい。
- 特にはありません。非常に生活しやすく、子供が育つには最高の環境だと思います。
- 放送の音声が聞こえづらく感じます。
- 夜間散歩中の方が、かなりいるですが、街灯がまばらで、怖い。桂川町みたいに田舎にも保安灯を増やしてほしい。
- 下水道の整備はしないのでしょうか。定住者を増やすためにも必要だと思うのですが、莫大な費用がかかるのでしょう。
- 嘉麻市に下水道が整備されない限り永住するつもりはない。

参考②

移住・住み替えの意向に関するＷＥＢアンケート調査

（１）調査の目的

既存４庁舎の土地は、市民共有の財産であり、4 つの地域がそれぞれ特性を生かして持続し、活性化していくための重要な拠点であるため、庁舎跡地の土地利用のあり方について現在検討を進めているところである。

本ＷＥＢアンケート調査は、庁舎跡地の土地利用の１つである宅地利用について、市外の方の動向を把握するため、周辺自治体に居住の方を対象に、将来の居住意向や居住地域に求める生活環境について把握するものとし、嘉麻市の庁舎跡地のあり方に反映させることを目的とし実施したものである。

（２）調査対象

周辺自治体に居住する方を対象（500 人分の回答収集）

（３）調査概要

〇調査期間　平成 29 年 9 月 4 日（月）～9 月 11 日（月）

〇調査方法　ＷＥＢによる調査

〇回答数　　回答数 500 票

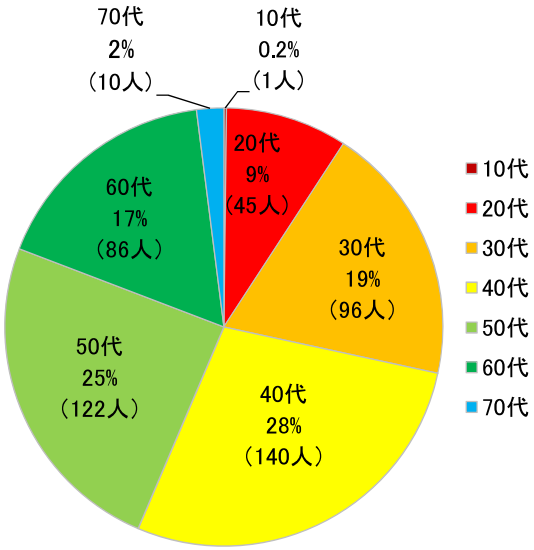
＜移住・住み替えの意向に関するＷＥＢアンケート調査の回収状況＞

居住自治体名		回収数	
直方市		78 人	15.6%
飯塚市		164 人	32.8%
田川市		56 人	11.2%
宮若市		32 人	6.4%
朝倉市		48 人	9.6%
鞍手郡	小竹町	7 人	1.4%
	鞍手町	21 人	4.2%
嘉穂郡	桂川町	15 人	3.0%
朝倉郡	筑前町	25 人	5.0%
	東峰村	2 人	0.4%
田川郡	香春町	8 人	1.6%
	添田町	4 人	0.8%
	糸田町	8 人	1.6%
	川崎町	16 人	3.2%
	大任町	3 人	0.6%
	赤村	2 人	0.4%
	福智町	11 人	2.2%
計		500 人	100.0%

（４）ＷＥＢアンケート結果

年齢

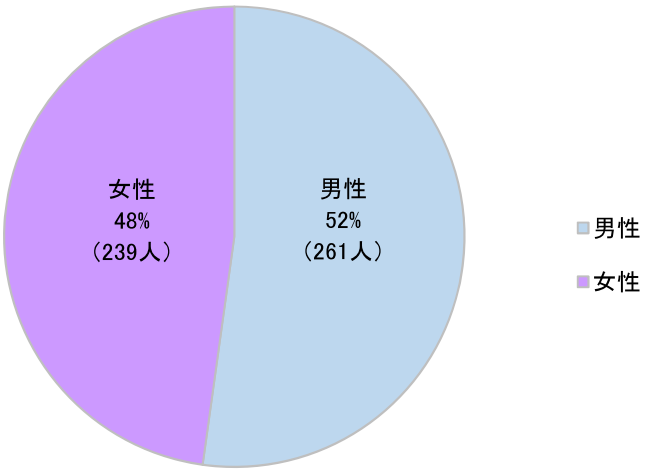
≪全体≫



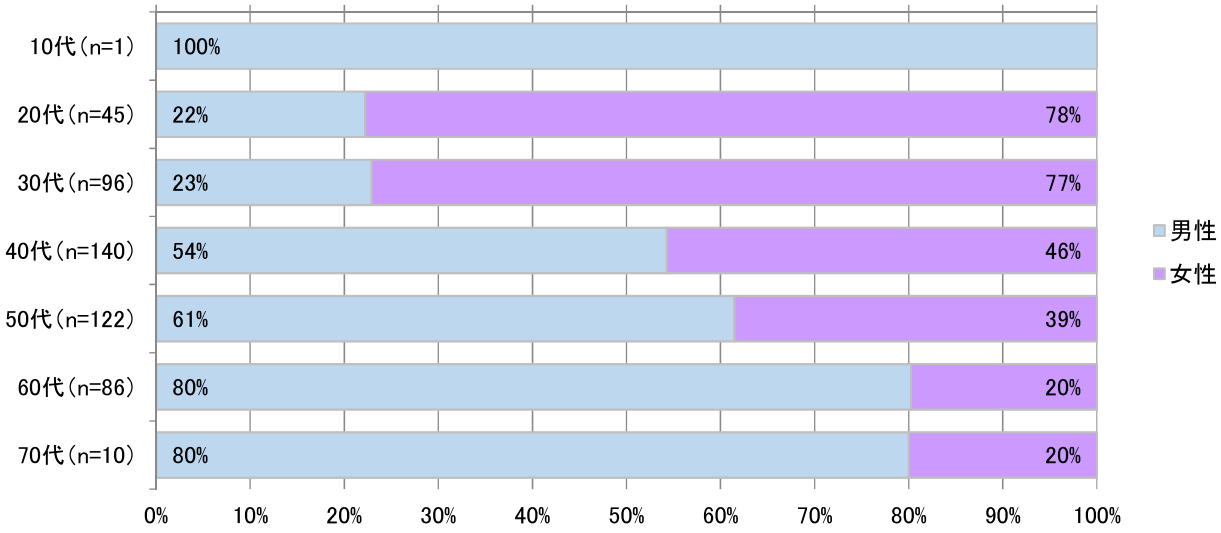
- 回答者全体の年齢構成を見ると、「40 代」が 28%（140 人）と最も多く、次いで「50 代」が 25%（122 人）、「30 代」が 19%（96 人）を占めており、回答者全体の 72%程度が「30 代」から「50 代」の中年層となっている。また、「60 代」から「70 代」の高年層については、回答者全体の 19%程度を占めている。

性別

《全体》



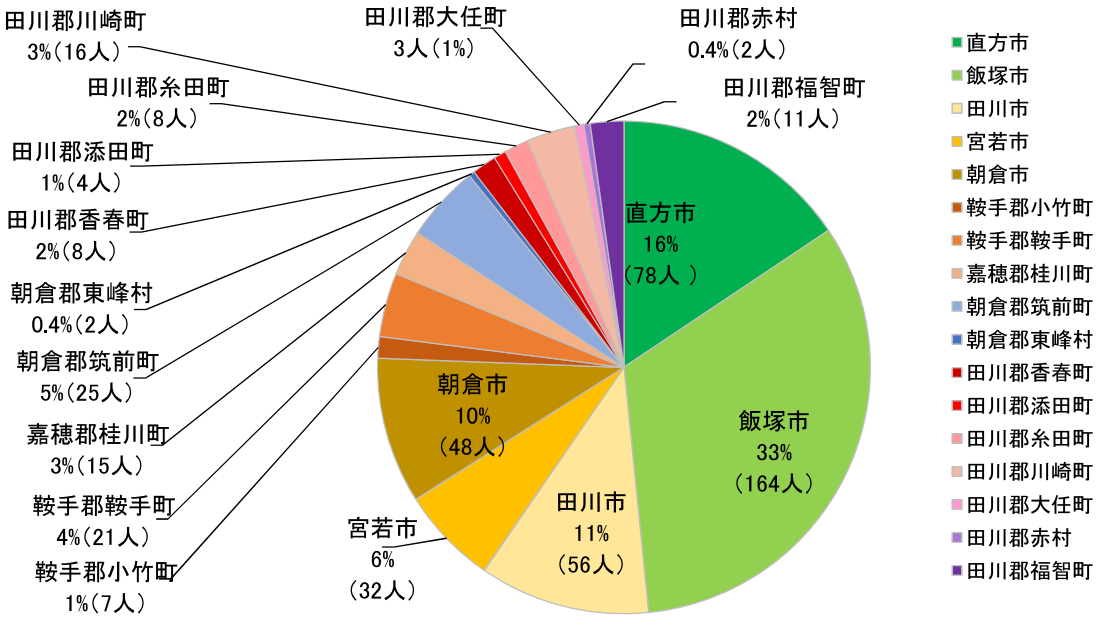
《年代別》



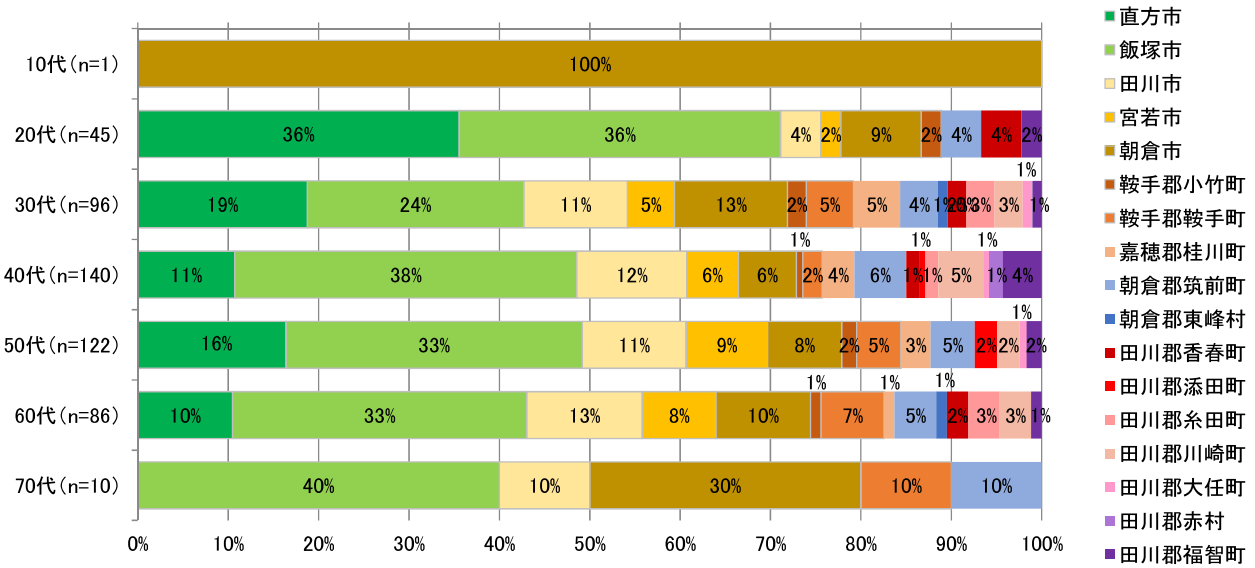
- 回答者全体の男女比率を見ると、「男性」が 52%（261 人）、「女性」が 48%（239 人）となっており、男女比率は概ね同程度となっている。
- 年代別の男女比率を見ると、40 代では、男女比率は同程度であるが、20 代から 30 代では「女性」が過半数を占め、一方 50 代から 70 代では、「男性」が過半数を占めている。

現在お住まいの市町村

《全体》



《年代別》

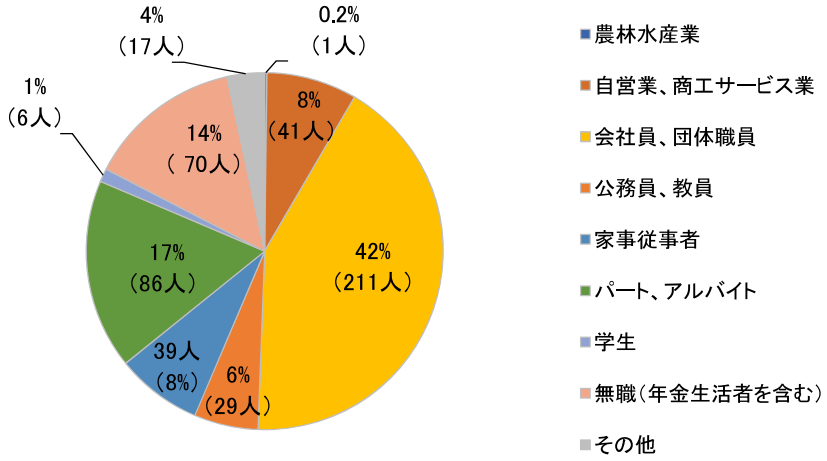


- 回答者全体の傾向を見ると、「飯塚市」が 33%（164 人）と最も多く、次いで「直方市」が 16%（78 人）、「田川市」が 11%（56 人）、「朝倉市」が 10%（48 人）、「宮若市」が 6%（32 人）を占めており、これら回答者数上位の５市が全体の 70%以上を占めている。また、その他の市町村はそれぞれ 5%以下となっている。
- 年代別の傾向を見ても、各年代で回答者数上位の５市がそれぞれ 70%以上を占めている。

Q１．あなたの職業を教えてください。

1. 農林水産業　2. 自営業、商工業サービス　3. 会社員、団体職員　4. 公務員、教員
5. 家事従事者　6. パート、アルバイト　7. 学生　8. 無職（年金受給者を含む）
9. その他（　　）

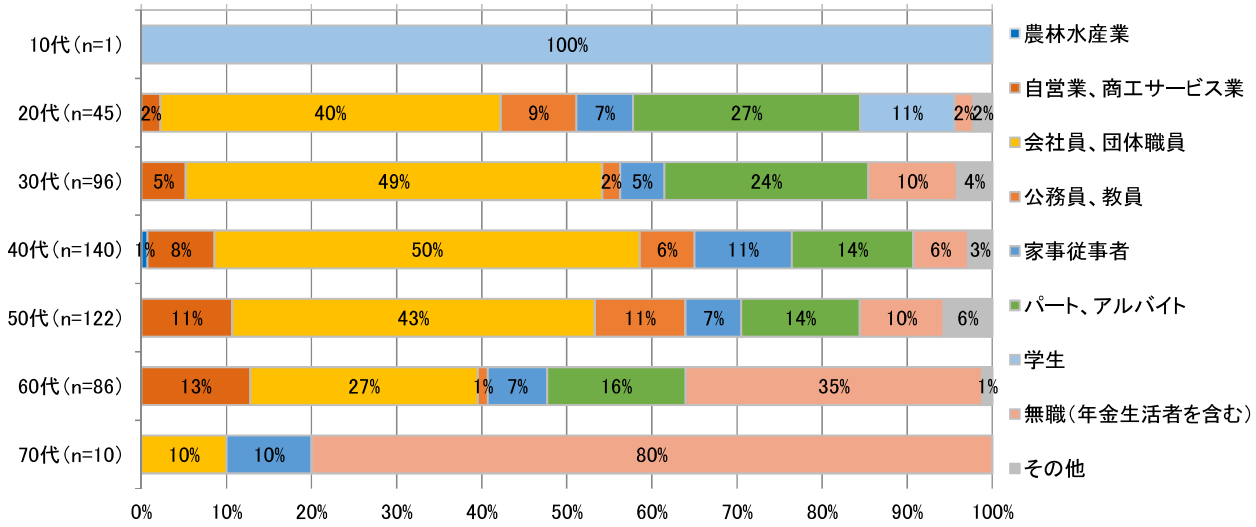
《全体》



《その他》

医療関係（医師・看護師等）	2	専業主婦	2	運輸・トラック運転手	2	契約・派遣社員	2
自由業	2	サービス	1	団体役員	1	専門職	1
福祉関係	1	アフェリエイター	1	宗教法人	1	無回答	1

《年代別》

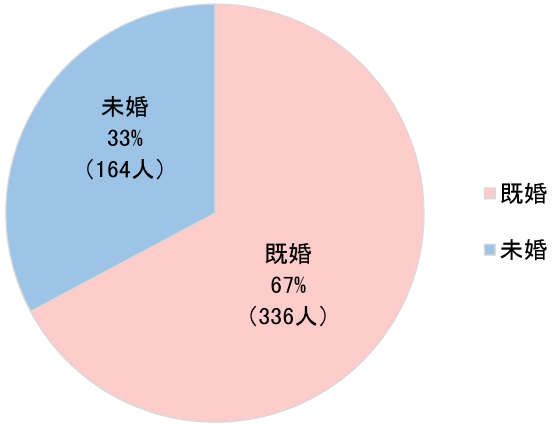


- 回答者全体の職業構成を見ると、「会社員、団体職員」が 42%（211 人）と最も多く、次いで「パート、アルバイト」が 17%（86 人）、「無職（年金生活者を含む）」が 14%（70 人）を占めている。なお、回答者全体の 73%程度が「30 代」から「50 代」の中年層であるため、「会社員、団体職員」が最も多くなったと想定される。
- 年代別の職業構成を見ると、20 代から 50 代では「会社員、団体職員」が 40%以上と最も多く、次いで「パート、アルバイト」が多い。一方、60 代から 70 代では、「無職（年金生活者を含む）」が最も多く、年金生活者であると想定される。

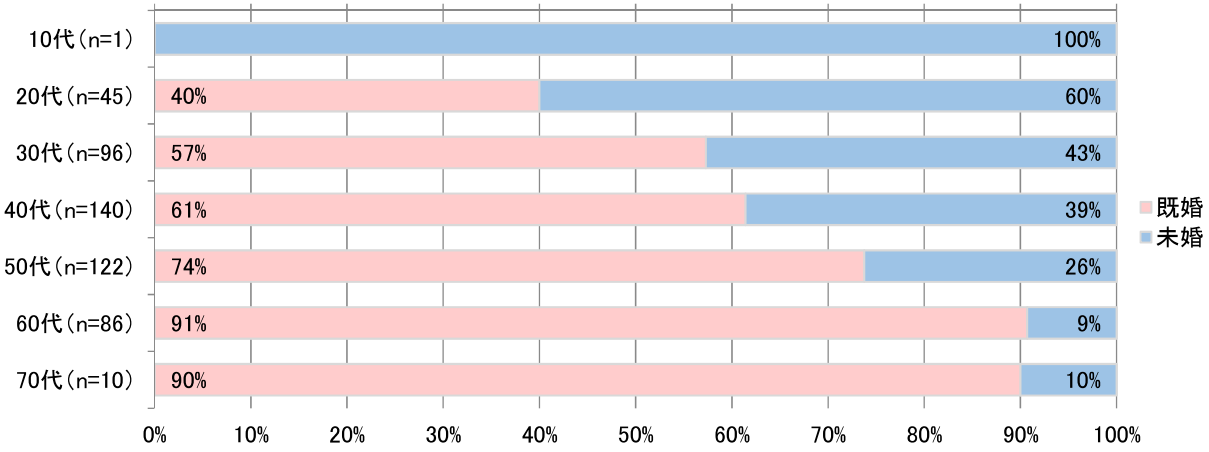
Ｑ２．あなたは結婚していますか。

1．既婚　　2．未婚

《全体》



《年代別》

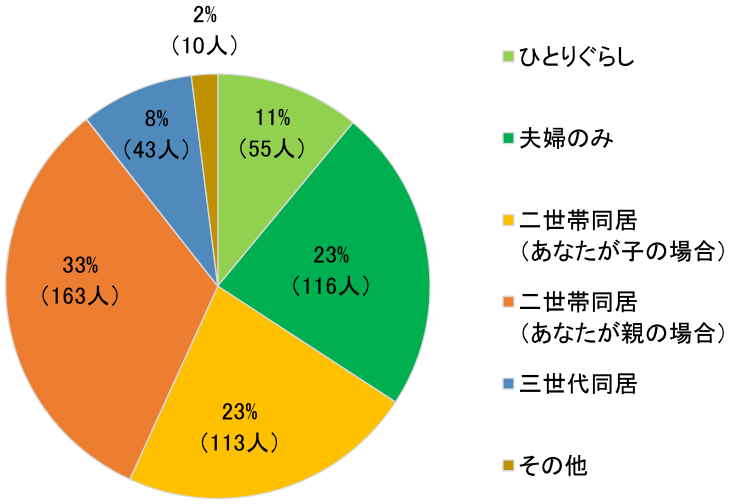


- 回答者全体の傾向を見ると、「既婚」が 67%（336 人）、「未婚」が 33%（164 人）となっており、「既婚」が全体の過半数を占めている。
- 年代別の傾向を見ると、「既婚」の割合は年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、20 代では 40%、30 代から 40 代では 60%前後、60 代以上では 90%程度を占めている。

Q３．世帯構成を教えてください。

1. ひとりぐらし　　2. 夫婦のみ　　3. 二世帯同居（あなたが子の場合）
4. 二世帯同居（あなたが親の場合）　　5. 三世帯同居　　6. その他（　　）

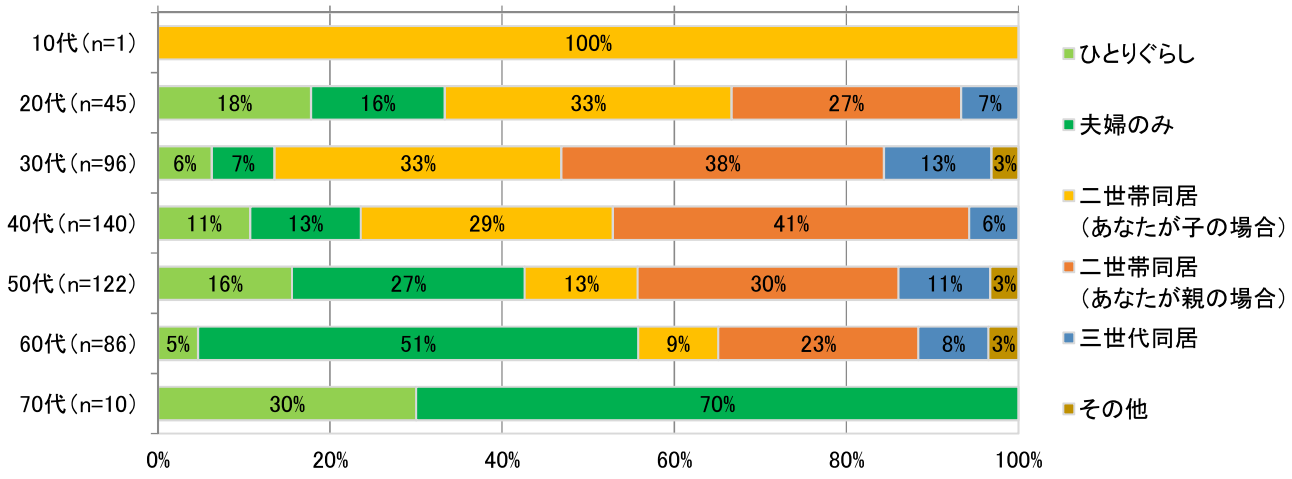
《全体》



《その他》

兄弟と同居	3	姉妹と同居	3	姪家族と同居	1	パートナーと同居	1
子供達と同居	1	父母・弟・妹と同居	1				

《年代別》

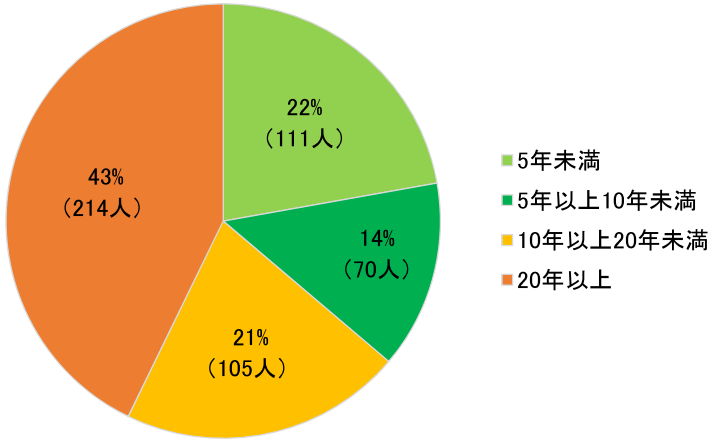


- 回答者全体の世帯構成を見ると、「二世帯同居（あなたが親の場合）」が 33%（163 人）と最も多く、次いで「夫婦のみ」と「二世帯同居（あなたが子の場合）」が 23%を占めており、回答者全体の 80%弱が「夫婦のみ」あるいは「二世帯同居（あなたが親の場合）」、「二世帯同居（あなたが子の場合）」と回答している。
- 年代別の世帯構成を見ると、60 代から 70 代の過半数は「夫婦のみ」と回答しており、また、20 代から 40 代の過半数は「二世帯同居（あなたが親の場合）」あるいは「二世帯同居（あなたが子の場合）」と回答している。特に、70 代の世帯構成については、「ひとりぐらし」が 30%と最も高い割合を占めており、単身高齢者が多い傾向にある。

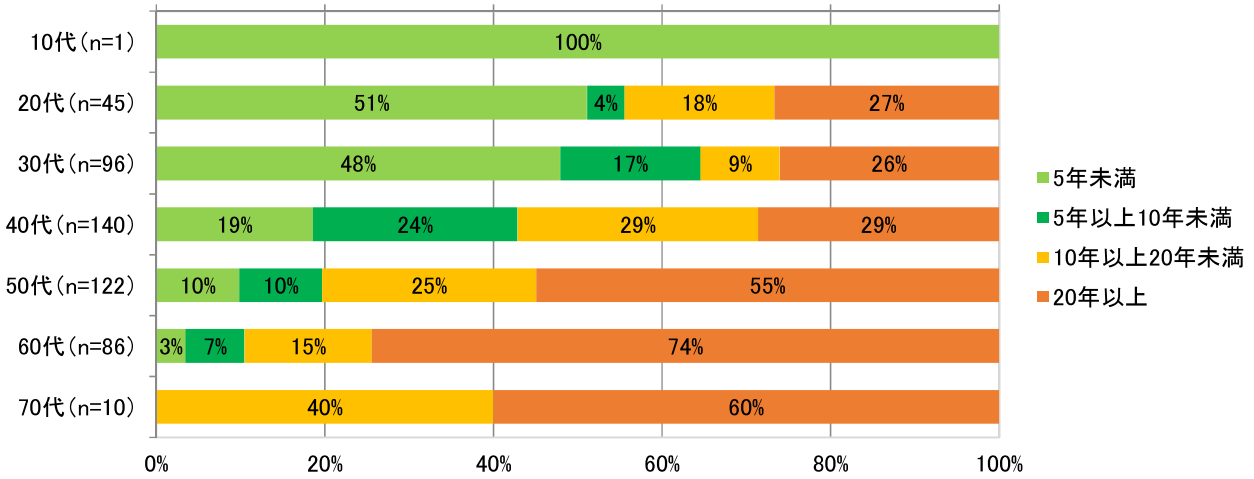
Ｑ４．現在の場所に何年間住んでいますか。

1. ５年未満　　2. ５年以上１０年未満　　3. １０年以上２０年未満　　4. ２０年以上

《全体》



《年代別》

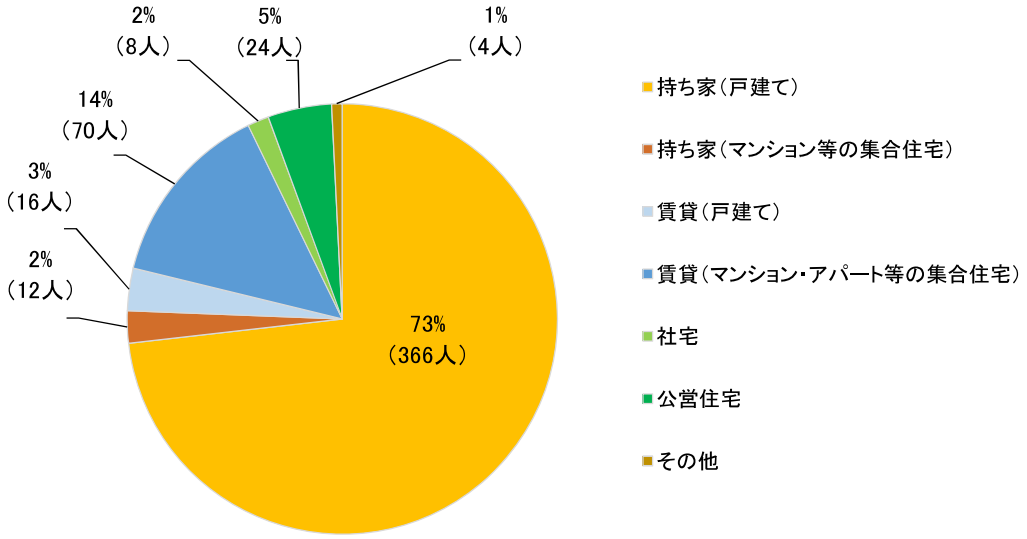


- 回答者全体の傾向を見ると、「20 年以上」が 43%（214 人）と最も多く、現在の居住地に古くから住み続けている回答者が多いと言える。また、次いで「5 年未満」が 22%（111 人）、「10 年以上 20 年未満」が 21%（105 人）、「5 年以上 10 年未満」が 14%（70 人）を占めている。
- 年代別の傾向を見ると、50 代から 70 代では、回答者の過半数が「20 年以上」と回答しており、現在の居住地に古くから住み続けている回答者が多いと言える。一方、20 代から 30 代については、回答者の過半数が「5 年未満」あるいは「5 年以上 10 年未満」を回答しており、他の世代と比べて居住年数が比較的短い。

Ｑ５．住居形態を教えてください。

1. 持ち家（戸建て）　2. 持ち家（マンション等の集合住宅）　3. 賃貸（戸建て）
4. 賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）　5. 社宅　6. 公営住宅
7. （　　）

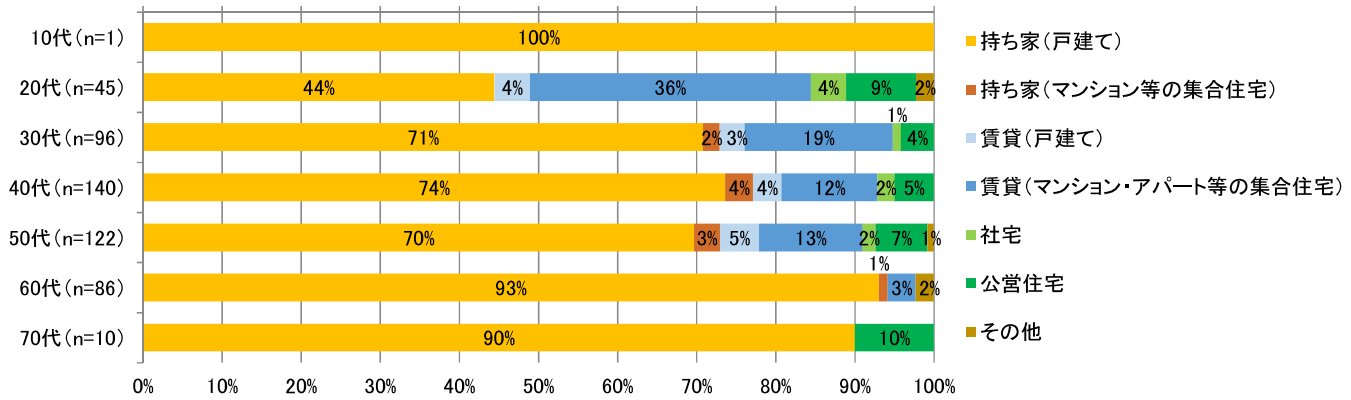
《全体》



《その他》

家族所有一戸建て（無登記）	1	実家	1	施設	1	祖父名義の戸建て（家賃無し）	1

《年代別》

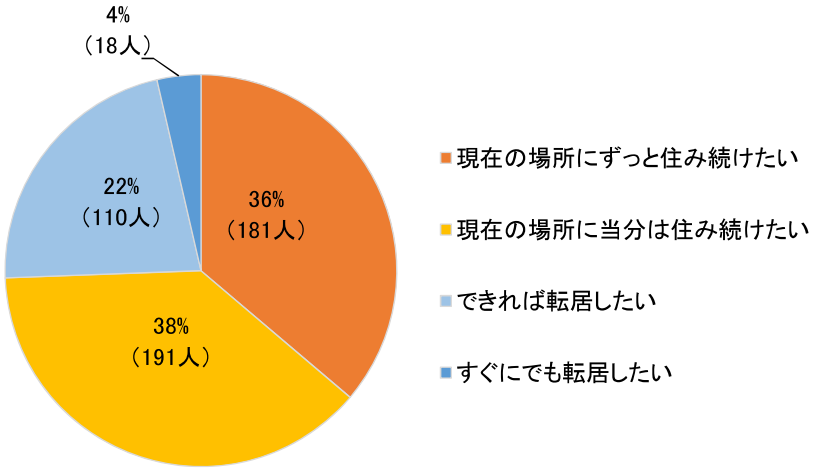


- 回答者全体の傾向を見ると、「持ち家（戸建て）」が 73%（366 人）と最も多く、現在の居住地で戸建てを取得し定住している回答者多い。また、次いで「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」が 14%（70 人）、その他の居住形態はそれぞれ 5%以下となっている。
- 年代別の傾向を見ると、いずれの年代においても、「持ち家（戸建て）」の割合が最も高く、年代が高くなるにつれてその割合も増加している。また、20 代から 50 代では「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」の割合が比較的高く、年代が若くなるにつれてその割合も増加している。

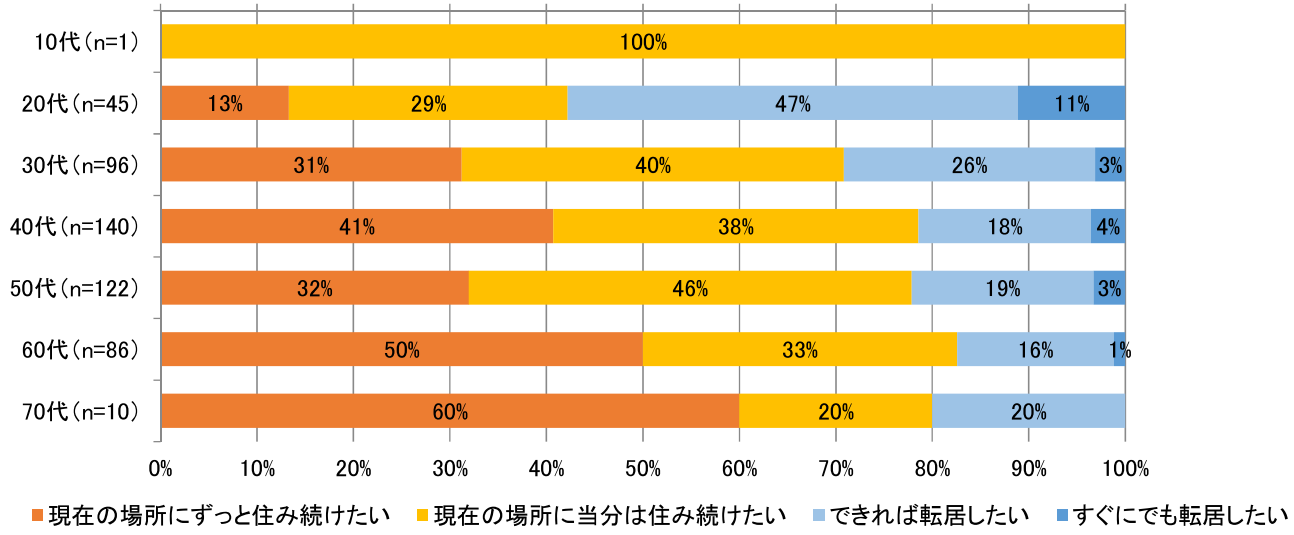
Ｑ６．今後の居住地に対する意向を教えてください。

1. 現在の場所にずっと住み続けたい
2. 現在の場所に当分は住み続けたい
3. できれば転居したい
4. すぐにでも転居したい

《全体》

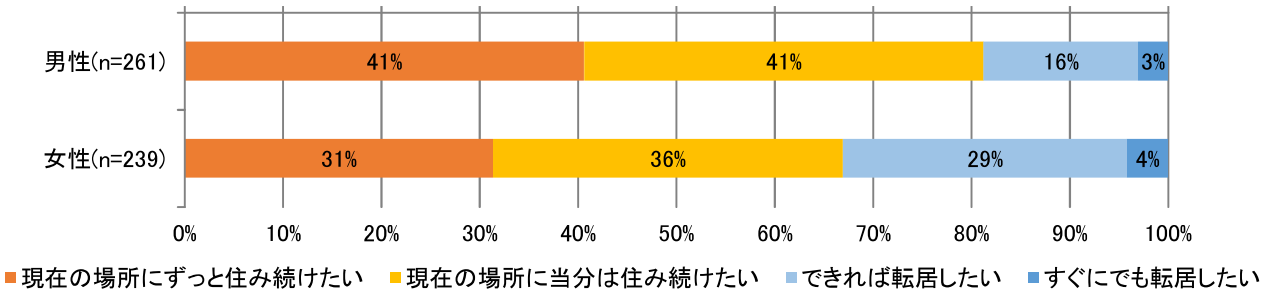


《年代別》

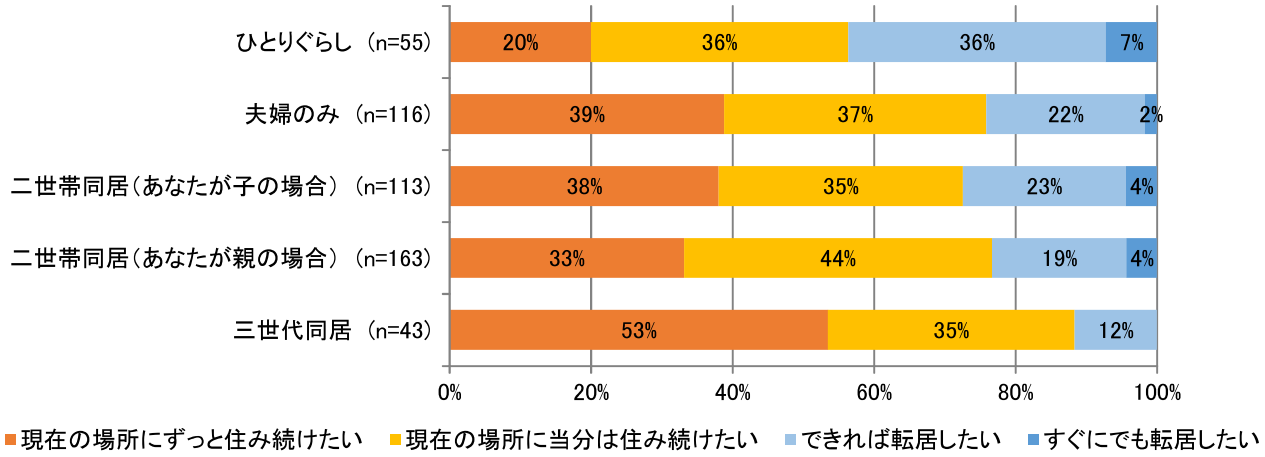


- 回答者全体の傾向を見ると、「現在の居住地に当分は住み続けたい」が 38%（191 人）と最も多く、次いで「現在の場所にずっと住み続けたい」が 36%（181 人）を占めており、回答者全体の 70%以上が現在の居住地に住み続ける意向を示している。一方、「できれば転居したい」あるいは「すぐにでも転居したい」と回答した方は全体の 26%（128 人）を占めている。
- 年代別の傾向を見ると、住み続ける意向を示した回答者（＝「現在の居住地にずっと住み続けたい」あるいは「現在の場所に当分は住み続けたい」を選択した回答者）の割合は、40 代から 70 代で 80%前後、30 代で 70%強、20 代で 40%強となっている。一方、転居の意向を示した回答者（＝「できれば転居したい」あるいは「すぐにでも転居したい」を選択した回答者）の割合は、40 代から 70 代で 20%程度、30 代で 30%弱、20 代で 60%強となっており、若年層ほど住み続ける意向が弱く、転居の意向が強いと言える。

《性別》



《世帯構成別》



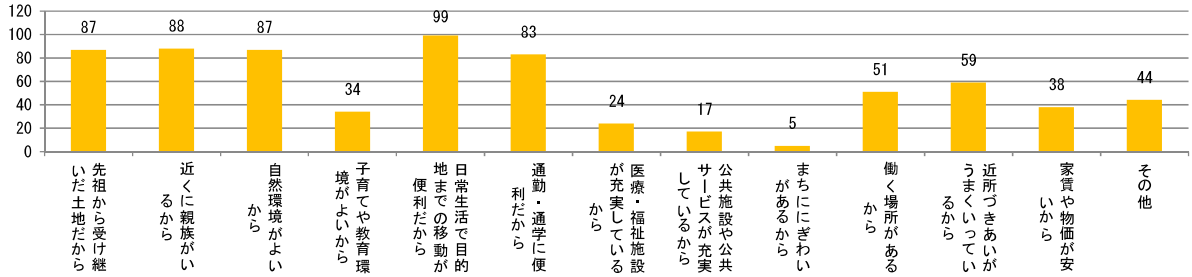
- 男女別の傾向を見ると、住み続ける意向を示した回答者の割合は男性で 82%、女性で 67%となっている。一方、転居の意向を示した回答者の割合は男性で 19%、女性で 33%となっており、男性に比べて女性の方が転居の意向を持つ傾向がある。
- 世帯構成別の傾向を見ると、三世帯同居を除いた各世帯構成では、転居の意向を持つ回答者がそれぞれ 20%を超えており、特に、ひとりぐらしでは転居の意向を示す回答者が 43%と高い。

※前問で「現在の場所にずっと住み続けたい、現在の場所に当分は住み続けたい」を選択した方に伺います。

Ｑ７．現在の場所に住み続けたい理由は何ですか。（いくつでも）

１．先祖から受け継いだ土地だから	２．近くに親族がいるから	３．自然環境がよいから
４．子育てや教育環境がよいから	５．日常生活で目的地までの移動が便利だから	６．通勤・通学に便利だから
７．医療・福祉施設が充実しているから	８．公共施設や公共サービスが充実しているから	９．まちににぎわいがあるから
10．働く場所があるから	11．近所づきあいがうまくいっているから	12．家賃や物価が安いから
13．その他（　　）		

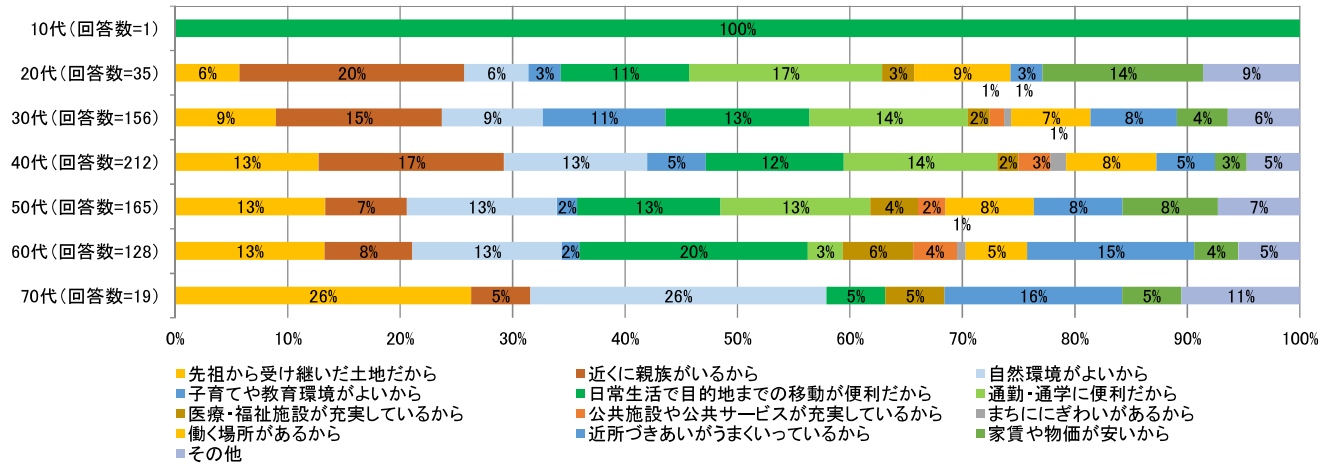
《全体》



《その他》

持ち家・土地があるから	13	特に不便･不満がないから	5	仕事の関係で引越しが困難	3	住み慣れた場所だから	3
交通機関が充実しているから	2	転居する資金がないから	2	引っ越しが面倒だから	2	実家に近いから	2
障害があるため引越しが困難	1	実家住まいで金銭的に楽だから	1	他に移る場所も見当たらないから	1	施設だから	1
自治会の役員等をしているから	1	代々ずっと暮らしている土地だから	1	周りに不動産を所有しているから	1	現在住んでいるから	1
引っ越して来たばかりだから	1	水没の心配がないから	1				

《年代別》



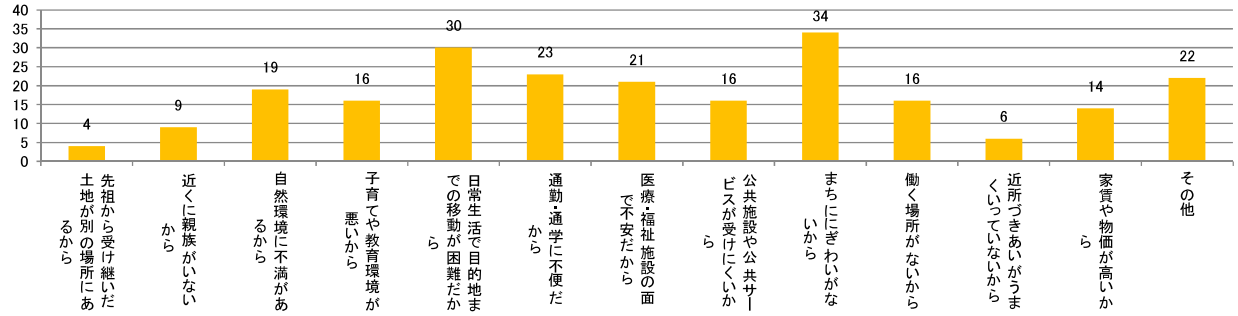
- 回答者全体の傾向を見ると、「日常生活で目的地までの移動が便利だから」（99 票）が最も多く、次いで「近くに親族がいるから」（88 票）、「先祖から受け継いだ土地だから」（87 票）、「自然環境がよいから」（87 票）、「通勤・通学に便利だから」（83 票）が多い。
- 年代別の傾向を見ると、20 代から 70 代では、年代が高くになるにつれて、「先祖から受け継いだ土地だから」及び「自然環境がよいから」の回答割合は増加している一方、「近くに親族がいるから」の回答割合は減少している。

※前問で「できれば転居したい、すぐにでも転居したい」を選択した方に伺います。

Ｑ８．現在の場所から転居したい理由は何ですか。（いくつでも）

１．先祖から受け継いだ土地が別の場所にあるから	２．近くに親族がいないから	３．自然環境に不満があるから
４．子育てや教育環境が悪いから	５．日常生活で目的地までの移動が困難だから	６．通勤・通学に不便だから
７．医療・福祉施設の面で不安だから	８．公共施設や公共サービスが受けにくいから	９．まちににぎわいがないから
10．働く場所がないから	11．近所づきあいがうまくいっていないから	12．家賃や物価が高いから
13．その他（　　）		

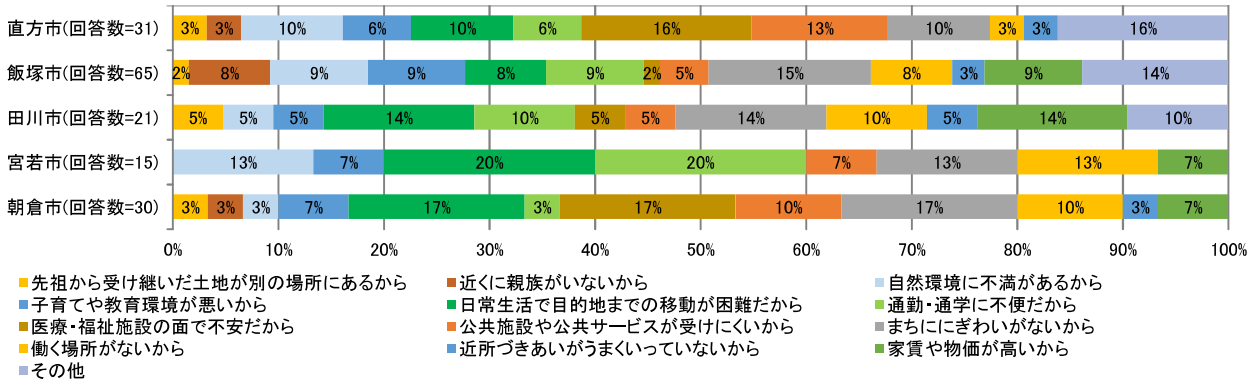
《全体》



《その他》

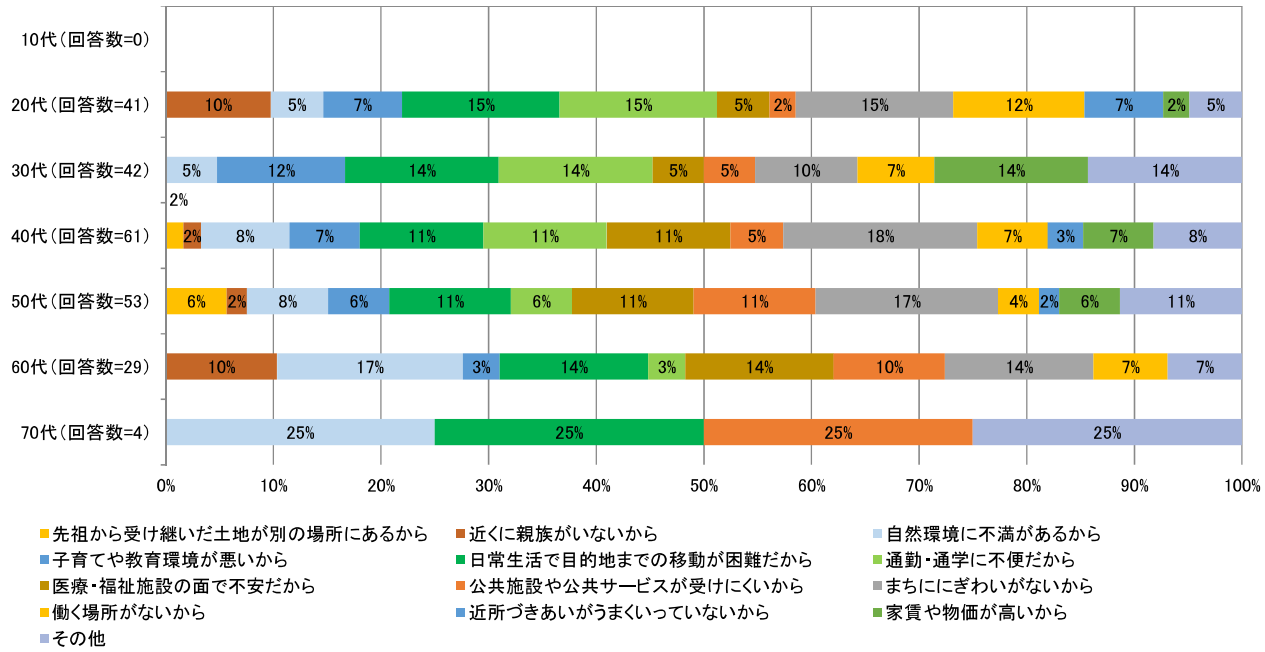
建物が老朽化しているから	6	家の規模（狭い・広い・部屋数）に問題があるから	3	家を建てたいから	2
娘のそばに住みたいから	1	実家の近くに住みたいから	1	地域環境が悪いから	1
介護の関係	1	車が多い為落ち着いた所に行きたいから	1	環境が悪いから	1
香水の臭いがきついから	1	結婚の予定がありお互いの通勤がしやすいところに転居したいから	1	学校が遠いから	1
階段がキツイから	1	家を建築中だから	1		

《地域別》

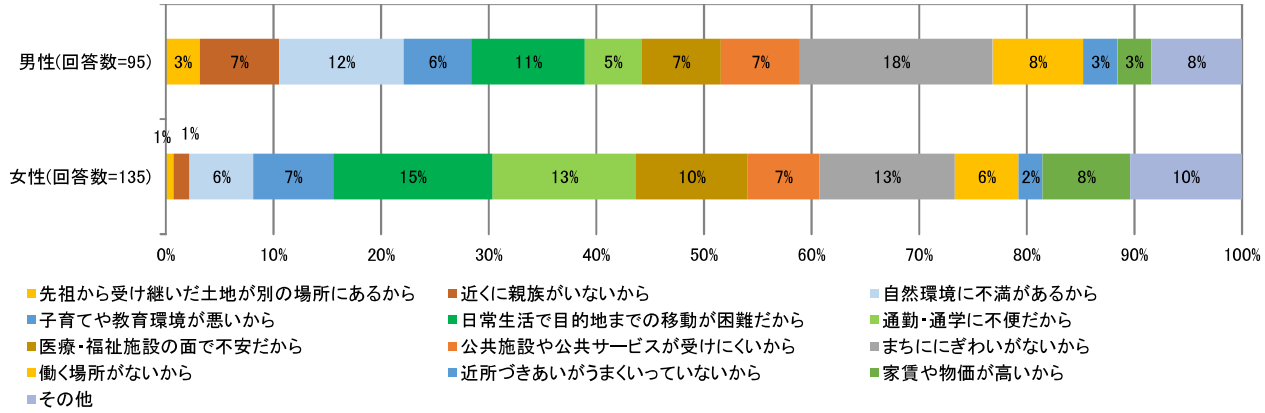


- 回答者全体の傾向を見ると、「まちににぎわいがないから」（34 票）が最も多く、次いで、「日常生活で目的地までの移動が困難だから」（30 票）、「通勤・通学に不便だから」（23 票）、「医療・福祉施設の面で不安だから」（21 票）が多いことから、居住地周辺のにぎわい低下や生活環境面への不安が転居の意向と強く関係していると想定される。
- 地域別の傾向を見ると、最も高い割合を占めた転居理由は、直方市で「医療・福祉施設の面で不安だから」（16%）、飯塚市で「まちににぎわいがないから」（15%）、田川市で「日常生活で目的地までの移動が困難だから」（14%）、「まちににぎわいがないから」（14%）、「家賃や物価が高いから」（14%）となっている。

≪年代別≫



《性別》



- 年代別の傾向を見ると、年代が高くなるにつれて、「自然環境に不満があるから」「医療・福祉施設の面で不安だから」「公共施設や公共サービスが受けにくいから」の回答割合は増加しており、居住地周辺地域の自然環境や医療福祉・公共サービスへの不安が転居の理由となっている。
- 男女別の傾向を見ると、男女ともに「まちににぎわいがないから」が多く、居住地周辺のにぎわいを重要視していると考えられる。また、男性に比べて女性の方が、「日常生活の目的地までの移動が困難だから」、「通勤・通学に不便だから」、「医療・福祉施設の面で不安だから」が多く、生活環境面に対する不安が転居の理由となっていることから、女性のニーズを満足させるためには、生活環境面（生活利便施設や病院など）の充実とまちのにぎわいづくりが必要であると言える。

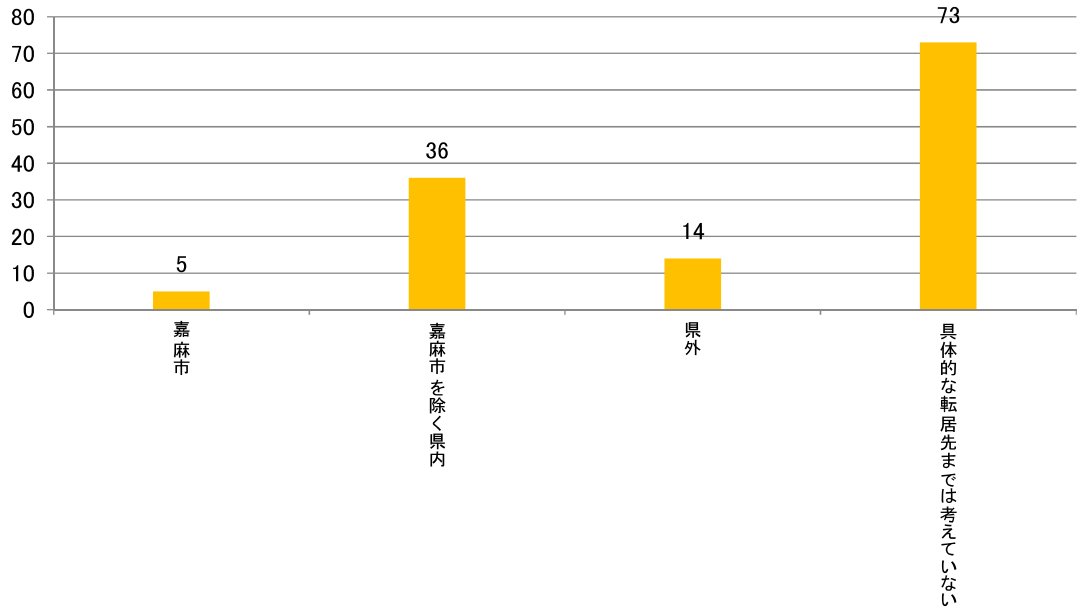
※先ほど「できれば転居したい、すぐにでも転居したい」を選択した方にお伺いします。

Ｑ９．転居先として、具体的にどの市町村をお考えですか。最もあてはまるものを教えてください。

1. 嘉麻市　　2. 嘉麻市を除く県内（　　）

3. 県外　　4. 具体的な転居先までは考えていない

《全体》

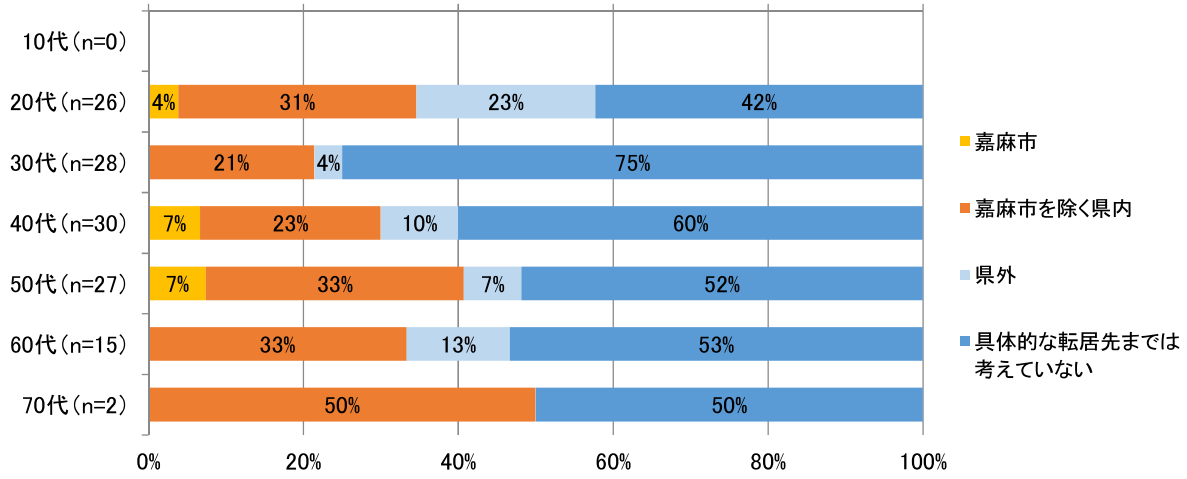


《嘉麻市を除く県内》

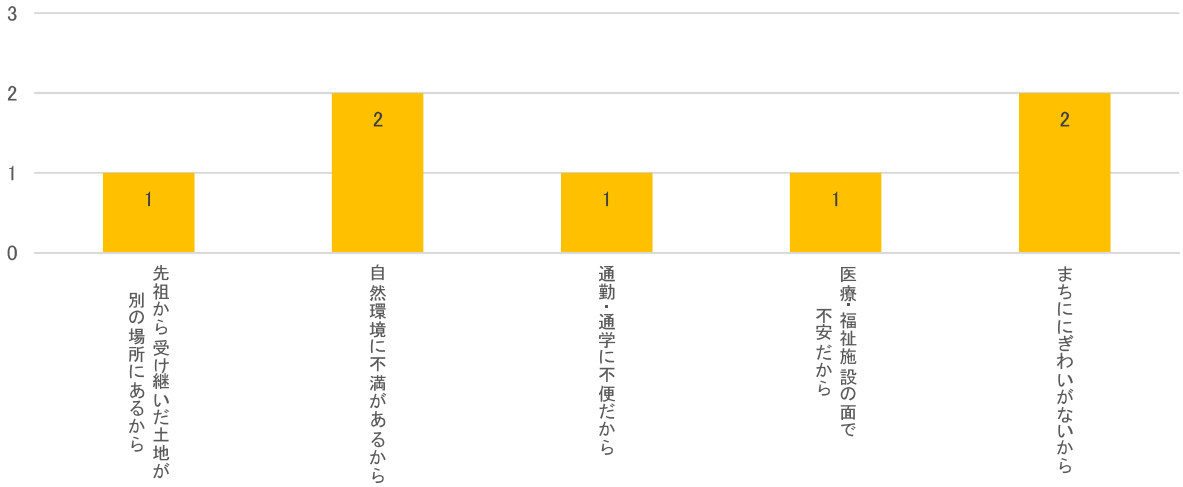
福岡市	19	飯塚市	7	田川市	3	行橋市	2	北九州市	2
宗像市	1	朝倉市	1	桂川町	1	直方市	1	京都郡	1

- 回答者全体の傾向を見ると、「具体的な転居先までは考えていない」（73 票）が最も多く、次いで「嘉麻市を除く県内」（36 票）、「県外」（14 票）、「嘉麻市」（5 票）となっており、現状では、嘉麻市への転居を積極的に考えている回答者は少ない。また、具体的に転居先を考えていない回答者が最も方も多いことから、問 8 の結果も踏まえ、転居先に選定されるうえで、生活環境面（生活利便施設や病院など）の充実やまちのにぎわい向上、自然環境の保全等が重要となると考えられる。
- 「嘉麻市を除く県内」の内訳を見ると、「福岡市」が 19 票と最も多く、次いで「飯塚市」が 7 票、「田川市」が 3 票、「行橋市」及び「北九州」が 2 票、その他の地域が 1 票となっており、「福岡市」が具体的な転居先として最も多く選ばれている。

《年代別》



《嘉麻市を転居先と回答した方の転居理由》



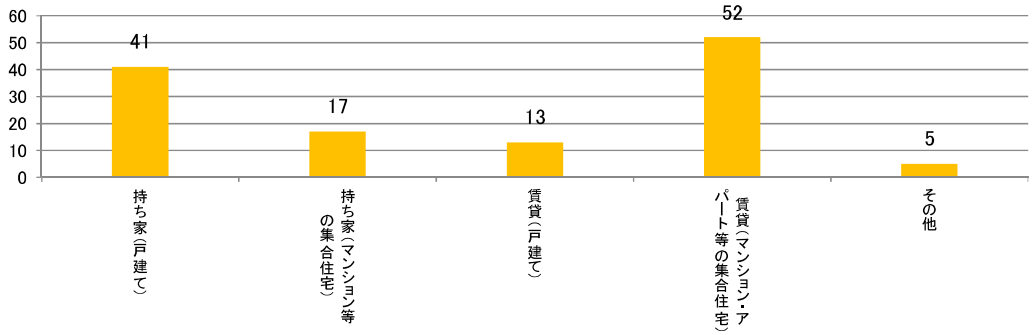
- 年代別の傾向を見ると、「具体的な転居先までは考えていない」の回答割合は、20 代で 42%、30 代から 70 代で半数以上を占めている。また、20 代では他の世代を比べて「県外」の回答割合が高い。
- 「嘉麻市」を転居先として回答した 5 人の転居理由は、「先祖から受け継いだ土地が別の場所にあるから」や「自然環境が良くないから」、「通勤・通学に不便だから」、「医療・福祉施設の面で不安だから」、「まちに賑わいがないから」であった。

※先ほど「できるだけ転居したい、すぐにでも転居したい」を選択された方にお伺いします。

Ｑ１０．転居先での住居形態としてどのようにお考えですか。最もあてはまるものを教えてください。

1. 持ち家（戸建て）　2. 持ち家（マンション等の集合住宅）　3. 賃貸（戸建て）
4. 賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）　5. その他（　　）

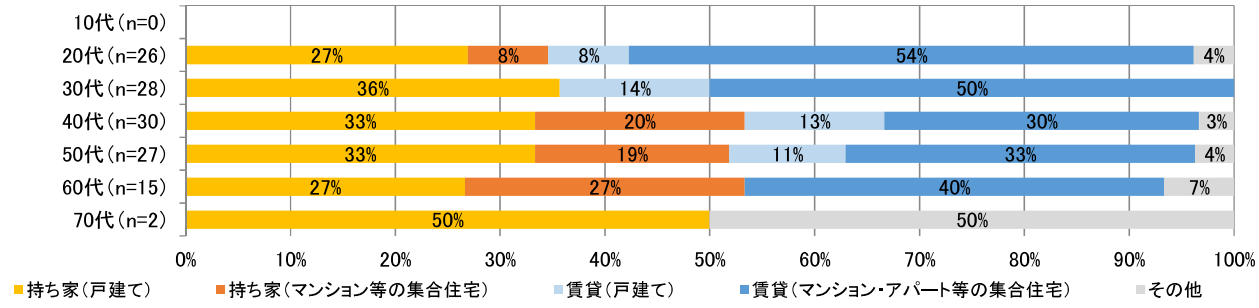
《全体》



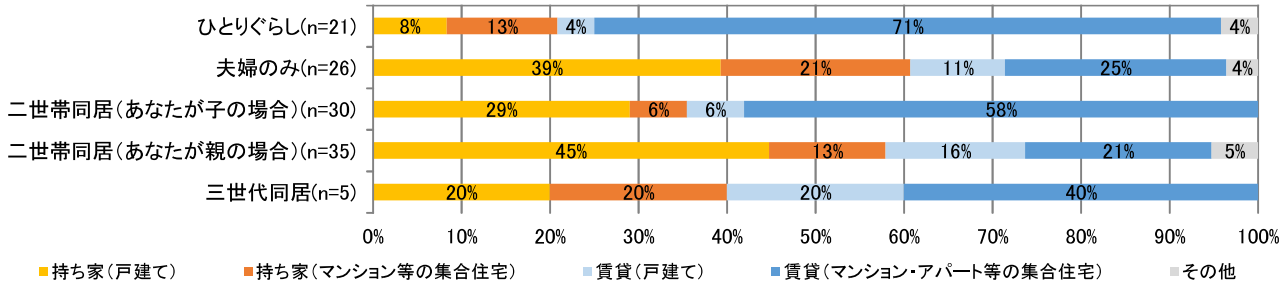
《その他》

老人介護施設	2	中古住宅	1	公営	1	持ち家でも賃貸でもいいから、築年数が浅いところ	1

《年代別》



《世帯構成別》



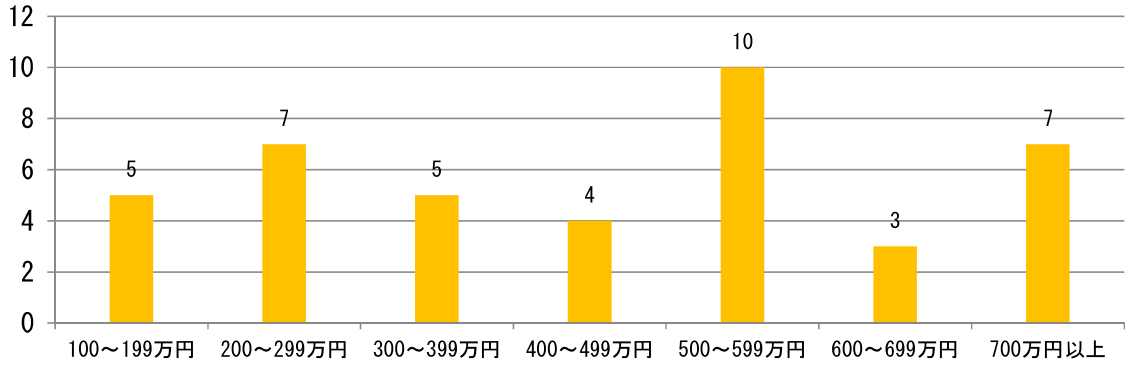
- 回答者全体の傾向を見ると、「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」（52 票）が最も多く、次いで「持ち家（戸建て）」（41 票）、「持ち家（マンション等の集合住宅）」（17 票）、「賃貸（戸建て）」（13 票）となっている。
- 年代別の傾向を見ると、20 代から 60 代では「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」及び「持ち家（戸建て）」の回答割合が多い。
- 世帯構成別の傾向を見ると、ひとりぐらしでは「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」が 71%と最も高い割合を占めている。また、二世帯同居（あなたが親の場合）及び夫婦のみでは他の世帯構成と比べて、「持ち家（戸建て）」の回答割合が比較的多く、「賃貸（マンション・アパート等の集合住宅）」の回答割合は比較的少ない。

※前問で「持ち家（戸建て）」とお答えの方にお伺いします。

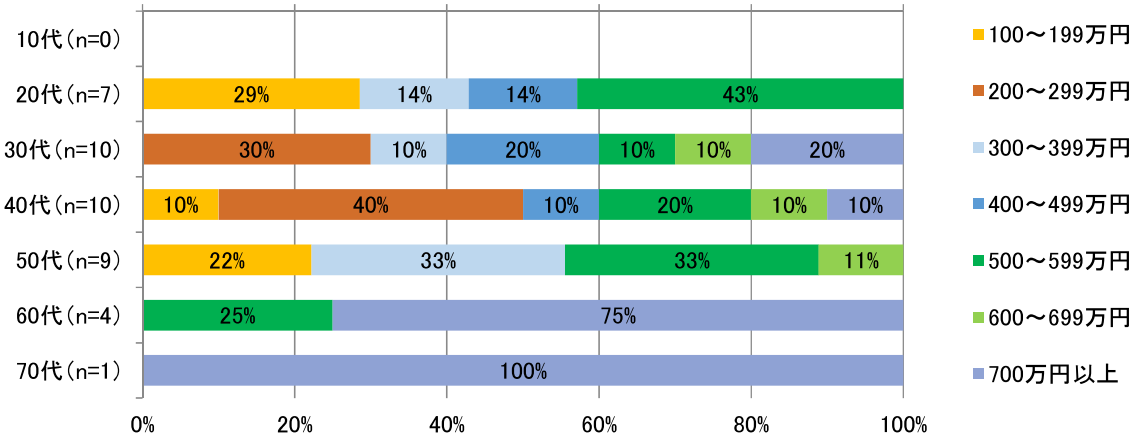
Ｑ１１．持ち家（戸建て）を購入する場合、土地代にいくらお金をかけますか。

1. 100～199 万円　2. 200～299 万円　3. 300～399 万円　4. 400～499 万円
5. 500～599 万円　6. 600～699 万円　7. 700 万円以上

《全体》



《年代別》



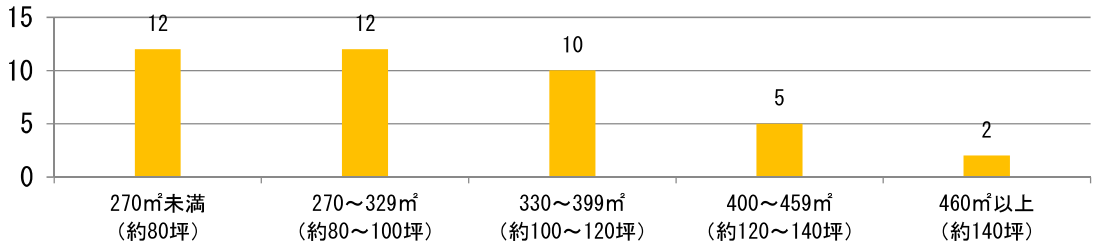
- 回答者全体の傾向を見ると、土地代の価格帯として「500～599 万円」（10 票）を希望する回答者が最も多く、次いで「200～299 万円」（7 票）、「700 万円以上」（7 票）となっている。
- 年代別の傾向を見ると、30 代から 40 代では、「200～299 万円」の回答割合が最も多く、50 代では「300～399 万円」及び「500～599 万円」の回答割合が最も多い。

※前問で「持ち家（戸建て）」とお答えの方にお伺いします。

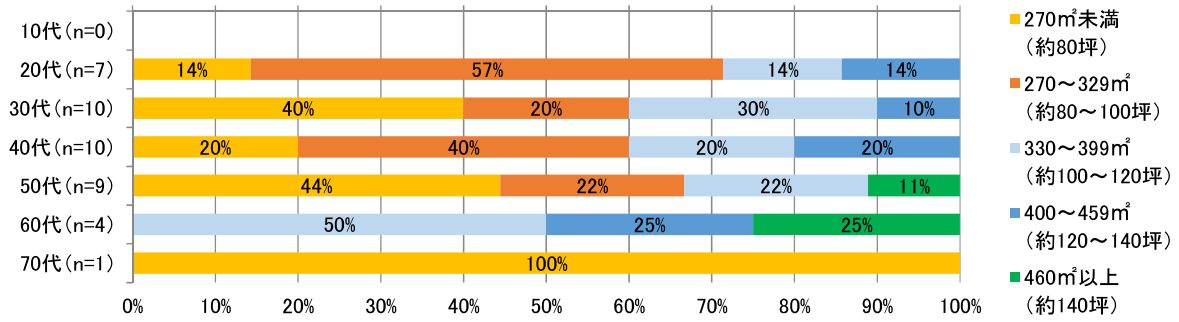
Ｑ１２．持ち家（戸建て）を購入する場合、土地面積はどの程度必要だとお考えですか。

1. 270 ㎡未満（約 80 坪）　2. 270～329 ㎡（約 80～100 坪）　3. 330～399 ㎡（約 100～120 坪）
4. 400～459 ㎡（約 120～140 坪）　5. 460 ㎡以上（約 140 坪）

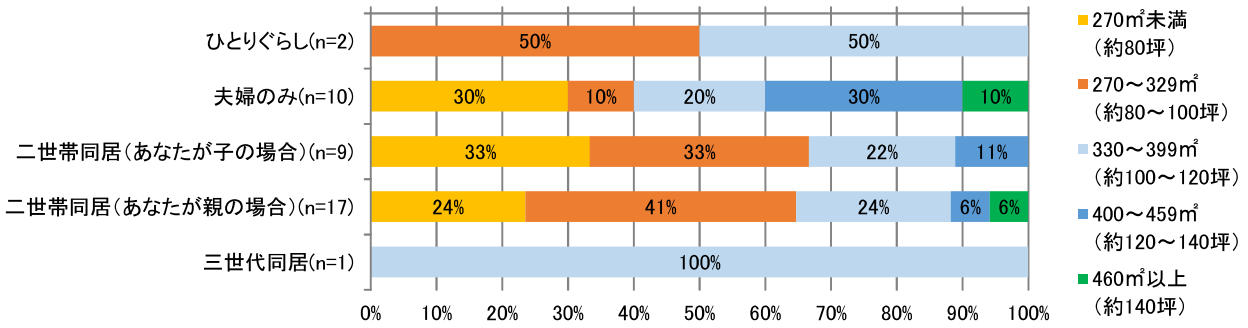
《全体》



《年代別》



《世帯構成別》



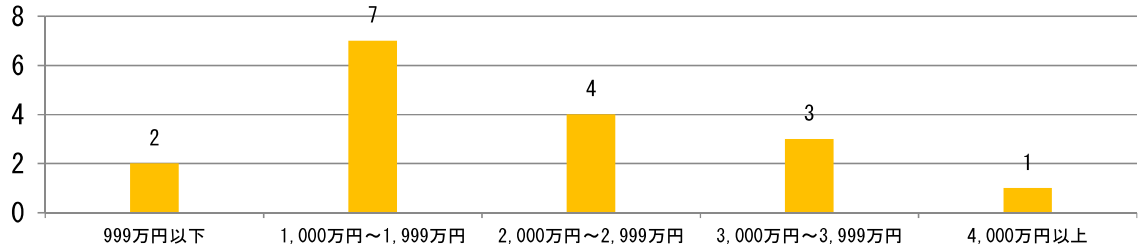
- 回答者全体の傾向を見ると、持ち家（戸建て）を購入する場合の土地面積として、「270 ㎡（約 80 坪）未満」（12 票）及び「270～329 ㎡（約 80～100 坪）」（12 票）を希望する回答者が最も多く、次いで、「330～399 ㎡（約 100～120 坪）」（10 票）、「400～459 ㎡（約 120～140 坪）」（5 票）、「460 ㎡（約 140 坪）以上」（2 票）となっていることから、100 坪以下の土地面積を希望する回答者が多い。
- 年代別の傾向を見ると、20 代及び 40 代では「270～329 ㎡（約 80～100 坪）」の回答割合が最も多く、30 代及び 50 代では「270 ㎡（約 80 坪）未満」の回答割合が最も多い。
- 世帯構成別の傾向を見ると、「270 ㎡（約 80 坪）未満」を希望する回答者は夫婦のみ、二世帯同居（あなたが子の場合）、二世帯同居（あなたが親の場合）が中心であり、「270～329 ㎡（約 80～100 坪）」を希望する回答者はひとりぐらし、二世帯同居（あなたが子の場合）、二世帯同居（あなたが親の場合）が中心である。

※前問で「持ち家（マンション等の集合住宅）」とお答えの方にお伺いします。

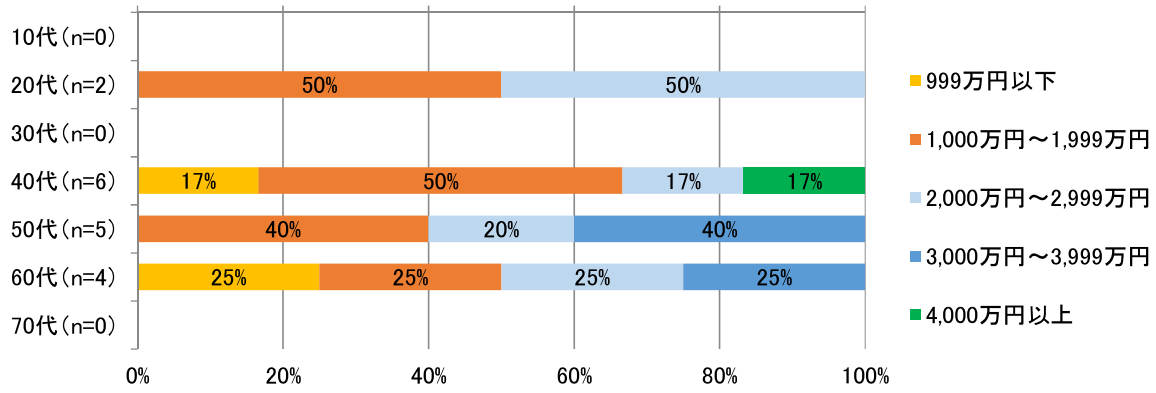
Ｑ１３．持ち家（マンション等の集合住宅）を購入する場合、いくらお金をかけますか。

1. 999 万円以下　　2. 1,000 万円～1,999 万円　　3. 2,000 万円～2,999 万円
4. 3,000 万円～3,999 万円　　5. 4,000 万円以上

《全体》



《年代別》



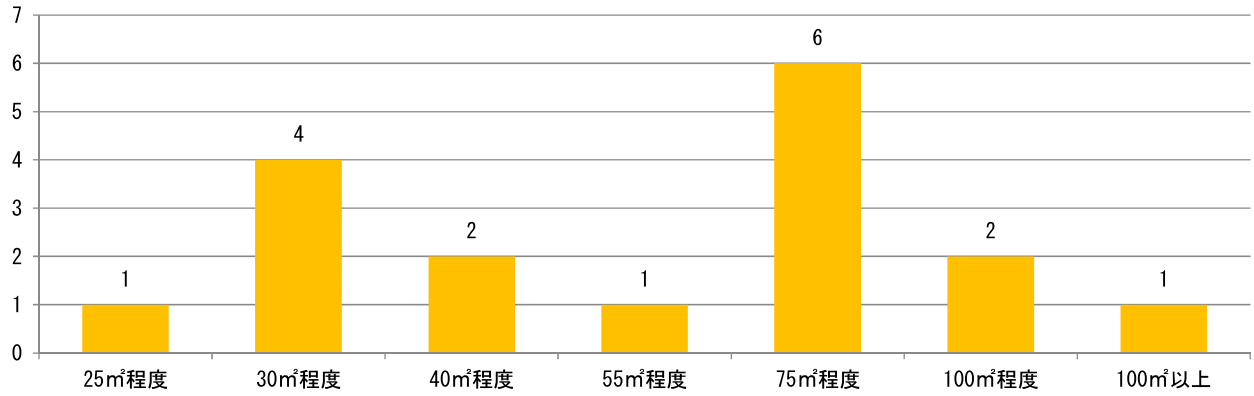
- 回答者全体の傾向を見ると、持ち家（マンション等の集合住宅）に対する希望価格帯は、「1,000 万円～1,999 万円」（7 票）が最も多く、次いで「2,000 万円～2,999 万円」（4 票）となっている。
- 年代別の傾向を見ると、各年代の 60%以上は「1,000 万円～1,999 万円」あるいは「2,000 万円～2,999 万円」を希望している。

※前問で「持ち家（マンション等の集合住宅）」とお答えの方にお伺いします。

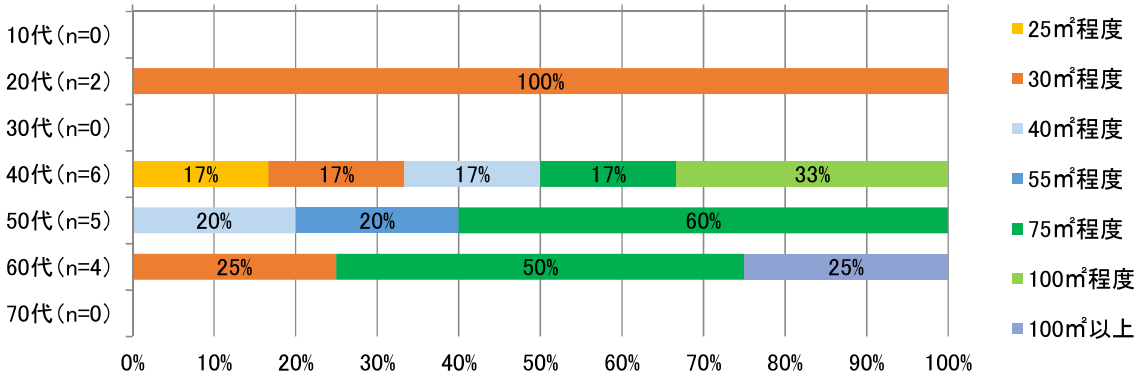
Ｑ１４．持ち家（マンション等の集合住宅）を購入する場合、住居面積はどの程度必要だとお考えですか。

1. 25 ㎡程度　2. 30 ㎡程度　3. 40 ㎡程度　4. 55 ㎡程度
5. 75 ㎡程度　6. 100 ㎡程度　7. 100 ㎡以上

《全体》



《年代別》



- 回答者全体の傾向を見ると、持ち家（マンション等の集合住宅）に対して希望する住居面積は、「75 ㎡程度」（6 票）が最も多く、次いで「30 ㎡程度」（4 票）となっている。
- 年代別の傾向を見ると、「75 ㎡程度」を希望する回答者は 40 代から 60 代が中心であり、「30 ㎡程度」を希望する回答者は 20 代、40 代、60 代が中心となっている。

Ｑ１５．その他、将来の居住意向について何かご意見・ご提案があれば自由にご記入ください。

交通関係

- 自家用車が無くても生活できるような場所が良い。田舎ではなく都会が良い。
- 交通の便がよいこと。
- 交通の便が良くなったらと思う。
- 値段も手ごろで環境、交通の便も良い所があれば引っ越しても良いと思う。
- 公共交通機関が利用しづらい。
- 交通　買い物　文化が利用しやすいところ。
- 70 歳を超えたら、自家用車を持っていなくても生活できる都会に移住したい。
- バス路線は通っているが本数が少ない為時間の自由度がない。
- 買い物や病院への通院等、車の運転ができなくなった時のことも考える必要があります。
- 交通網が整備された場所。
- インフラ整備を。
- 医療機関・交通機関の充実した地域に住みたい。
- 公共交通手段が減っていくのであれば、自転車や電動自転車？などの道路を整備してもらいたいです。車の運転手も歩行者や二輪車の運転手も、安心できるように。
- 交通の便が良く、生活環境、子育て環境が良いところが良い。
- 今は車で移動してる。将来、運転免許を返納したら公共交通機関の便利なところに住みたい。
- コミュニティバス。
- 公共交通機関の充実をお願いしたい。
- 公共交通の便が悪いので、車が必要。車の運転ができなくなると住むには不便。
- 鹿児島本線の快速が停車する駅近くに住みたい。
- 電車やバスなどの交通機関が少ないので、将来高齢になって車を手放した時がとても不便。少々土地が高くても交通機関が充実した場所に住みたい。
- バス等、交通機関が不便。
- 病院や銀行などが、もう少し近くにあると便利。交通の便。小型のマイクロバスなどを使って、もう少し、多くのばすが通ってほしい。
- 公共の交通機関が、便利なところに住みたい。
- 田川郡近郊はマナーが特に悪くストレスがたまる。嘉麻市は悪くはないとは思いますが交通が不便で車がないと移動が不便です。
- 交通の便が良いところが良い。
- JR など、博多とのアクセスが良いところが、新居の選択肢に上がりやすい。また、子育て支援がある地区は魅力的に感じる。
- 老後、車を手放してもバスや電車等交通の便がよく住みやすい場所なら、子どもが独り立ちした後に転居も考えています。
- 現在の居住地に住み続けたいと思うが、自分が高齢になって車の運転が出来なくなった場合、近所に歩いて行けるスーパー等の商店が無いのでどうしようかとは思う。町のバスがあってもやはり歩いて行ける距離に何も無い事が不便かもしれない。ゴミの投げ捨ての多い地域と思うので、今後無くなるといいと願う。
- 車が無くても生活に不便の無いところに。
- 年を取って交通の便が悪くなったら　公共交通機関の便利なところに引越したい。
- 車を利用しなくても徒歩圏内にお店がある。明るい(電灯)道路。電車、バスがある。家賃が、安い。
- 交通の利便性と商業施設の拡充。
- 交通の便もいいし環境もいい。できれば済み続けたい。
- 老後は広すぎるのでもっとこじんまりしたバリアフリーで公共交通機関が利用できるところかあれば考える。
- 山田市に住んでおりましたが、今一つ交通面、生活面での不安が拭えず、嘉麻市での生活は選択肢に入りません。
- 公共交通機関がもっと充実してくれればありがたい。
- 高齢であり、車の運転が困難になると交通の便利の良いところで住みたい。
- 公共の交通機関の整備が悪い。良くなれば、暮らす場所も変わる、変えたいと思う。
- ショッピングモールなどの施設は車がないと不便だが車さえあればいいところ。
- 将来は自家用車を持たなくてもよいところに移住したいと考えている。
- 車を運転しなくなったら、もう少し歩いて何でも済ませられるような地域に住みたい。
- 通勤やお買い物に便利な場所に、早く引っ越したいです。交通機関があまり無いため、不便に感じています。

商業施設

- 徒歩で移動出来る範囲にスーパーやコンビニがない為車に乗れなくなった時が不安。
- 近所に居酒屋がある、屋根付き駐車場。
- 歩いて行ける範囲にスーパー、コンビニがあると良い。
- 交通の利便性がよく近所にコンビニ・スーパーマーケットがあること。
- 買い物ができる安いスーパーが近くにあるといい。
- もう少し娯楽的な所があればいいと思います。
- テーマパークが出来れば最高ですね～。
- 今住んでいる場所は、飲食店やスーパーなどが盛んに開店して活気ある街になっています。当分は。
- 大型ショッピング。
- 生活必需品を買える場所が近くにあってほしい。
- その他、生活に必要なものは全て揃っており、問題はないが、たくさん土地もあり地域が活性化するためにも大型ショッピングセンターなどあったらよいかと思う。
- また、行政と農産物直売所などが宅配サービスをしてくれたり、人数分の料理材料(レシピ付き)を販売してくれたりするとうれしいです。

医療・福祉

- 福祉が充実した街で、買い物、交通の便が良い所に住みたい。
- もっと医療福祉の充実、交通の便をよくしてほしい。
- 健康に不安があるので、優良な医療施設の近くに住みたい。
- 子供がいないので、一戸建て住宅を売却してどこかの老人ホームに入ります。何年先になるかと思います。
- 高齢者専用住宅の入居も考えている。
- 介護環境の整備。
- 老後の生活に不安の環境であってほしい。
- 高齢化に、適合できる住環境の充実を望む。
- 移住する予定はないが、公共交通が便利、病院等が近いところを重視したい。
- 高齢になってもあまり不便を感じないような家をつくりたい。
- 医療・介護施設等が充実している所。

住まいに関すること

- こじんまりとした住宅に住みたい。
- できれば高齢者サービス付き受託に引っ越したい。場所は出身地に近い千葉･埼玉がよい。(出身地は東京、兄弟・友人のほとんどが首都圏に住んでいる)
- 自然豊かな場所に移住したい。
- 2 世帯住宅の家を建てて住みたいと思っている。
- 高齢になったら、セキュリティー（マンション）と買い物や交通環境の良いところに住みたい。
- 将来は主人の実家に住んで、今のマンションは売却か息子が住む。
- 広い庭。
- 平屋建て。
- 注文住宅希望。
- 平屋建て。
- 家族の人数が減ったので家が広すぎるので、一人になったら、どうしたらよいかを考えている。
- 落ち着く家が希望。
- 高齢者には、庭木の手入れのない鍵 1 本の管理で済むマンション形態が望ましい。
- いずれは一軒家に住みたい。
- 家族の高齢化に向けバリアフリーの導入。
- 庭付き二階建ては今後管理が難しいため、平屋の庭なし、又は小さな庭くらいが住みやすそう。
- 家が傷んでいるので将来においてリフォームが必要。
- 平屋に住み替えたい。
- 将来はマイホーム希望。
- 家をたてかえる。
- いずれは持ち家が欲しい。
- 収納のある住みやすい家。周辺環境の良い所。
- 今の家が何年持つか不安。

公共施設

- 公園が荒れているので整備して欲しい。
- 陸の孤島、警察がない、郵便局がない交通の便がない。何もない静かな田舎の市。

その他

- 年金では家を新規に求めるのは無理。災害で住めなくなったらどっかにいかざるを得ない。
- 費用がかかる。
- 資金があれば移住したい場所はたくさんある。
- 給料が安定してればすぐにでもひとりぐらししたい。
- 今住んでいるところの近辺は低賃金な仕事しかないので他に引っ越しするのもいいかと思う
- 家賃がどこも高すぎる。
- 家賃など。
- 家賃が安いところ。
- 家賃が安ければよい。
- 家賃が安ければいいと思います。
- 高齢になったら住み替えるかも。
- 高齢になると便利な場所に住むことが必要になると思います。
- もう少し歳を取り、車を手放したりしたら買い物等に便利な街中のマンションに住みたい
- 高齢になれば、マンションに住むのも検討している。
- 家族が増え、家が狭いのでできたら広い家に越したい。
- 子育てがしやすい環境。
- 子供が中学生になったらマンションを売り、少し田舎に一戸建てもありかなと思う。
- 子供の教育等を考慮して将来は海外で暮らすことも検討しております。
- 子育て支援がもっとあるととても助かります。
- 学校が近いのは助かる。
- 配偶者の親の近くに住みたくない。
- 親と同居。
- 親と同居も考えています。
- 親が年をとったら、同居の必要があるため、転居しなければならない。
- 将来、親が高齢になったら、親と同居するために転居する可能性あり。
- 両親と同居。
- 交際中の相手が市外に住んであり、将来は相手宅にて同居するかもしれない。転出するかも。
- 現在の住居が築２５年経過するが、今後のこと考えるとメンテナンスなどに二の足を踏むことが多い。次男も独立するというし、長男は大阪で結婚し戻ってくることは考えにくい。夫婦二人で定年後の生活や第二就職に不安がある。また、市内でも公共交通の不便な場所であるため、日常生活には車を手放せない地域であり、住み替えようと思っていても、現在の住居を売却するには、条件が悪すぎて買い手がつかないだろう。夫婦二人が、年金だけでは食べていけないし、便利な場所に転居したいと思っても、所有する土地、建物の売却が難しいとなると、このまま我慢するしかないかと諦めかけているのが現状です。
- 便利なところに住み替えようと思っている。
- 今の場所より不便な所は、いや。
- 利便性。
- 生活に便利な場所に住みたいと思っている。
- もう少し便利に暮らせる所に引っ越したい。
- 便利なところが良い。
- 便利のいい場所に住みたい。
- 暮らしの基本的なことがらに不自由しない地域での暮らしが理想です。
- 生活の利便性で判断します。
- 環境も便利なところが望ましい。
- ある程度都会で、便利でしゃれた町に住みたい。
- 都会暮らし。
- 将来は借家にして都会に住みたい。
- 福岡市に住みたい。
- 福岡市内。
- 治安がいいところがいい。
- 治安。
- 安心して住みたい。

- 退職後は田舎がいい。
- リタイアしたら引越ししたい。
- 職場に近いほうがいい。
- 退職したら移住したい。
- 定住。
- このまま永住。
- 一生居るところにしたいので、妥協はしたいくないです。
- 自分が死ぬまで今の場所に住むつもりです。
- 住んでいる地域の税金が高いわりにサービスが良くない。
- 地域限定の特典があればよい。
- 他の市町村で保証などお得な所があれば引っ越したい。
- 近所に気兼ねしなくて良い場所が良い。
- この町で一生を終えたくない。
- いずれは実家に帰る。
- 一人暮らしでも安心して暮らせる環境がやはり理想。インターネットや通信関連の環境の充実で、経済活動が地方でも活発に行われるようになることが望ましい。
- 年を取り生活環境が変われば気持ちが変わるかもしれません。
- 静かな場所で暮らしあい。
- 近隣に人が集まるコミュニティが必要と思います。
- 子どものいない家庭での、住居環境ですが…。
- 高齢化で独居老人も多くなっているため若者に魅力のある町になってほしい。
- 当該地域は限界集落に近づきつつあります。
- 家の処分ができれば今すぐにでも引っ越したい。嘉麻市とか嘉穂郡だとまだまだ近所づきあいとかいろいろあるので、そういうのがない所に行きたい。煩わしい反面、いい時もあるけれどもなんだか疲れた。
- 居住地は今のままで良いが、もっと若い人が住める街にしてほしい。
- 当分は見守る感じで住み続けたいと思っています。
- 老朽化と利便性は否めないので
- トイレの充実。
- ここだけが、町なので隣接する市と合併して欲しい。
- 環境の変化によっては移住も考えます。
- 住みやすい街が良い。
- 将来は自分の地元に帰りたい。
- なかなか見つからない。
- 定年までは転勤が続く。
- 自然が多い事。
- 嘉麻市、人口増加に向けて頑張ってますね!!良い街だと思います。住む事は出来ませんが応援してます。
- 自然と便利さのバランス。
- 台風の時でも安心な丈夫な家がいい。
- 余り密集地は検討外。
- 夜、せめて 11 時くらいには静かになってほしい。朝６時くらいまで一晩中、ライブがあったりするので、その取り締まりができるようになってほしい。

参考③

嘉麻市地域整備協議会及び連絡調整会議の概要

地域整備協議会及び連絡調整会議の開催概要を以下に示します。

（１）開催日程

以下の日程で、地域整備協議会及び連絡調整会議を開催しました。

表. 地域整備協議会及び地域整備協議会連絡調整会議の開催日程

		第１回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
地域整備協議会	山田地域	平成29年 6月30日 19時～ 合同会議	平成29年 7月27日 視察研修 （玉名市）	平成29年 8月4日 19時～	平成29年 9月1日 19時～	平成29年 10月6日 19時～	平成29年 11月2日 19時～	平成29年 11月30日 19時～
	稲築地域			平成29年 8月30日 19時～	平成29年 9月22日 19時～	平成29年 10月27日 19時～	平成29年 12月22日 19時～	
	碓井地域			平成29年 8月17日 19時～	平成29年 9月13日 19時～	平成29年 10月11日 19時～	平成29年 11月15日 19時～	
	嘉穂地域			平成29年 8月18日 19時～	平成29年 9月15日 19時～	平成29年 10月20日 19時～	平成29年 11月17日 19時～	平成29年 12月15日 19時～
地域整備協議会連絡調整会議		平成29年 6月30日	平成29年 9月29日 19時～	平成29年 11月28日 19時～	平成29年 12月26日 19時～			

合同会議の様子

視察研修の様子

地域整備協議会の様子

（２）協議会委員

地域整備協議会は以下に示す委員構成で実施されました。

表. 嘉麻市山田地域整備協議会

区　分	団　体　名	氏　名	備考
1 号委員	近畿大学産業理工学部	井原　徹	
2 号委員	山田地区行政区長会	村上　曙生	会長
		山藤　やす子	副会長
	嘉麻市教育委員会	佐竹　正利	
	嘉麻市 PTA 連合会	松岡　広樹	
	株式会社　福岡銀行	石崎　聖尚	
	嘉麻商工会議所	白金　聖臣	
	嘉麻市観光まちづくり協会	廣瀬　公彦	
	嘉麻市子ども会指導者連合会	伊藤　文聡	
	かま男女共同参画推進ネットワーク	深町　晴	
3 号委員	公募委員	古賀　稲子	
	公募委員	髙倉　香代子	

≪区分別、順不同、敬称略≫

表. 嘉麻市稲築地域整備協議会

区　分	団　体　名	氏　名	備考
1 号委員	近畿大学産業理工学部	井原　徹	
2 号委員	稲築地区行政区長会	平井　由子	副会長
		飯田　千鶴美	
	嘉麻市教育委員会	辻田　喜美	
	嘉麻市 PTA 連合会	野上　真吾	
	株式会社　福岡銀行	芳司　修治	
	嘉麻市商工会	原中　廣紀	
	嘉麻市観光まちづくり協会	野見山　利三	会長
	福岡県	田渕　慎一郎	
	かま男女共同参画推進ネットワーク	有吉　直子	
3 号委員	公募委員	越岡　加代子	
	公募委員	藤井　幹裕	

≪区分別、順不同、敬称略≫

表. 嘉麻市碓井地域整備協議会

区　分	団　体　名	氏　名	備考
1 号委員	近畿大学産業理工学部	井原　徹	
2 号委員	碓井地区行政区長会	末吉　進一	
		頼金　豊子	副会長
	嘉麻市教育委員会	犬丸　隆行	
	嘉麻市 PTA 連合会	田中　豊和	
	株式会社　福岡銀行	牛島　浩幸	
	嘉麻市商工会	嶋田　尋美	会長
	嘉麻市観光まちづくり協会	谷口　裕司	
	株式会社　うすい	末田　恭介	
	かま男女共同参画推進ネットワーク	齊藤　由美	
3 号委員	公募委員	大里　由香	
	公募委員	鹿江　由美子	

≪区分別、順不同、敬称略≫

表. 嘉麻市嘉穂地域整備協議会

区　分	団　体　名	氏　名	備考
1 号委員	近畿大学産業理工学部	井原　徹	
2 号委員	嘉穂地区行政区長会	田中　穆	会長
		大屋　瑞枝	
	嘉麻市教育委員会	豊福　眸子	副会長
	嘉麻市 PTA 連合会	青柳　剛太郎	
	株式会社　福岡銀行	寺田　秋雄	
	嘉麻市商工会	松村　一弘	
	嘉麻市観光まちづくり協会	安河内　隆	
	大隈小学校跡地活用委員会	縄田　洋明	
	かま男女共同参画推進ネットワーク	縄田　緑	
3 号委員	公募委員	浅田　美千代	
	公募委員	樗　悦子	

≪区分別、順不同、敬称略≫

編集・発行　嘉麻市　地域活性推進課
住所　〒820-0592　福岡県嘉麻市上臼井446番地1
電話　0948-62-5677
FAX　0948-62-5610
URL　http://www.city.kama.lg.jp/
E-mail　chiikiseibi@city.kama.lg.jp